

令和4年7月19日開催

川崎市介護保険運営協議会

川崎市地域包括支援センター運営協議会

資 料

議題

- 1 第8期計画の進捗管理について 【資料1】
- 2 令和4年度川崎市高齢者実態調査の実施について 【資料2】
- 3 地域密着型サービス等部会について 【資料3】
- 4 令和3年度の介護保険の執行状況の報告について 【資料4】
- 5 地域包括支援センター運営協議会での調査審議事項について 【資料5】

第8期かわさきいきいき長寿プランの令和3年度の実施状況について

基本目標

- ①高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり
- ②介護が必要となっても「かわさき」で暮らし続けられる支え合いのまちづくり

を実現するための5つの取組ごとに令和3年度の実施状況を整理しました。

取組Ⅰ「いきがい・介護予防施策等の推進」・・・P1

- i) 主体的な健康づくり・介護予防に向けた取組
- ii) 身近で多様な通いの場の充実
- iii) いきがいづくり・社会参加の促進
- iv) 早期発見及び予防的介入の強化
- v) 外出支援施策の推進

取組Ⅱ「地域のネットワークづくりの強化」・・・P2

- i) 地域のネットワークづくりの推進
- ii) ひとり暮らし高齢者等の支援の推進
- iii) 相談支援ネットワークの充実

取組Ⅲ「利用者本位のサービスの提供」・・・P3

- i) 介護保険サービス等の着実な提供
- ii) 地域密着型サービスの取組強化
- iii) かわさき健幸福寿プロジェクトの推進
- iv) 介護人材の確保と定着の支援

取組Ⅳ「医療会議連携・認知症施策等の推進」・・・P4

- i) 在宅医療・介護連携の推進
- ii) 認知症施策の推進
- iii) 権利擁護体制の推進

取組Ⅴ「高齢者の多様な居住環境の実現」・・・P5

- i) 高齢者の生活の基盤となる住まいの安定確保
- ii) 在宅生活が困難な方のための介護サービス基盤の整備
- iii) 居住の安定確保に向けた住宅セーフティネットの構築

※達成度の考え方

施策の達成状況については、定量的な数値だけで効果を測ることが困難な施策も見受けられますが、定性的な成果等も含めて総合的に評価を行っています。

令和3年度 第8期計画の取組状況一覧

1. 目標を大きく上回って達成
2. 目標を上回って達成
3. ほぼ目標どおり
4. 目標を下回った
5. 目標を大きく下回った

取組名	施策	取組目標	指標		R3目標	R3実績	R3年度の達成度	取組内容の実績等
取組Ⅰ いきがい・介護予防施策等の推進	i) 主体的な健康づくり・介護予防に向けた取組	●高齢者が有する能力に応じて地域で自立した生活を送るために、要介護状態等となることの予防や悪化を防止するための普及啓発を推進します。 <u>自立支援・重度化防止を踏まえ、高齢者が介護が必要となる前の状態である「フレイル」とその予防の観点を取り入れ、若い世代からの健康づくりや生活習慣の見直しについて広く普及啓発を実施します。</u> ● <u>地区カルテ等を活用し、地域課題の把握や分析・検討</u> （地域アセスメント）、社会資源の発掘等を通じ、住民自らの課題意識に基づいた生活支援や介護予防活動の創出に取り組めます。	1	介護予防普及啓発事業（一般介護予防事業）の参加者数	13,104人	13,891人	3	・ <u>いこい元気広場事業は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら人数を制限しての実施となりましたが、ほぼ目標通りの実施となりました。</u> ・ <u>44圏域別に地域ごとのデータを掲載した「地区カルテ共通フェイスシート」を作成し、各区において町内会や自治会、民生委員等の地域住民との会議やヒアリング、またワークショップにて配布し、地域情報や地域課題の共有を行いました。</u>
	ii) 身近で多様な通いの場の充実	●介護予防に資する住民主体の通いの場について、コロナ禍による影響を踏まえ、活動状況を把握します。また介護予防に関するボランティアや地域活動のリーダーとなる市民など、地域の「支え手」や生活支援の「担い手」の発掘・育成を図ります。 ● <u>新たな活動の立ち上げや活動の継続・地域展開のための助言や支援など、地域で支え合う仲間づくりや地域づくりを推進します。</u>	2	いこい元気広場事業終了後に介護予防活動を継続している者の割合	95%	95%		
			3	各区における地区カルテ等の活用による住民との対話の機会	44か所	44か所		
			1	地域介護予防活動支援事業の実施回数	207回	208回	3	・ 地域介護予防活動支援事業については、各区役所で地域活動自主グループへの活動支援等を実施し、本庁では介護予防等に関する講演会を開催し、ほぼ目標どおり実施しました。 ・ 高齢者の通いの場への参加者数については、年1回実施している通いの場の調査における調査方法を見直し、精度が上がった結果、通いの場に参加する高齢者の把握に繋がりました。
	iii) いきがいづくり・社会参加の促進	●高齢化が進展する中、高齢者がいきがいや健康づくりなど地域活動を主体的に行う環境づくりや居場所づくりが必要であることから、社会参加の場づくりの支援を推進するとともに、地域交流の取組を継続的に実施します。 ● <u>地域に目を向けて活動するシニアの養成のために実施しているシニアパワーアップ推進事業について、継続的に実施しつつ、社会状況等を踏まえながら事業内容の拡充等を行います。</u> ● <u>高齢者のいきがいづくりのため、老人クラブ活動への支援や、シルバー人材センターの取組への支援を継続的に実施します。</u> ● <u>高齢者の地域活動への支援について、より効率的・効果的な手法を検討しつつ、「情報」「場」「資金」での支援を継続します。</u>	2	地域介護予防活動支援事業の参加者数	3,654人	3,514人		
			3	多様な主体による「通いの場」への参加者数	2,500人	9,488人		
			1	パソコン・スマホ講座実績	3講座	6講座	3	・ シニア向けパソコン、スマホ講座については、高齢者がITに慣れ親しむ機会をより広げるため、計画数に加えてスマホ講座を追加し、計6回実施しました。 ・ 単位老人クラブ及び友愛活動に対する助成を行いました。が、団塊世代の加入率が低いことや既存会員の高齢化による減少、新型コロナウイルス感染症の流行による活動自粛などの影響により、老人クラブ数は目標達成には至りませんでした。引き続き川崎市老人クラブ連合会の取組への継続的な支援や補助金交付要件の緩和などにより、老人クラブ活動の活性化を図ります。 ・ いきいきセンター7か所の運営を適切に実施しました。
			2	老人クラブ数	448クラブ	440クラブ		
			3	収入が伴う仕事をしている高齢者の割合	実態調査の結果を反映	実態調査の結果を反映		
			4	いきいきセンター利用者数	14.8万人	15.0万人		
	iv) 早期発見及び予防的介入の強化	●川崎市国民健康保険被保険者の腎機能の悪化を食い止め、腎不全、人工透析への移行を防止し、被保険者の生活の質の低下を防ぐことを目的をして、糖尿病性腎症の重症化予防に重点を置いた、新たな事業実施体制を構築します。 ● <u>低栄養状態の改善へのアプローチやフレイル予防に関する高齢者の意識醸成を図り、フレイル予防や介護予防、高齢者のQOLの維持向上を目指して訪問相談・健康教育等をモデル的に実施し、実施結果を検証して令和4年度以降の取組について検討します。</u>	1	生活習慣病重症化予防事業対象者への受診勧奨率	100%	100%	3	・ 生活習慣病重症化予防事業については、今年度から業者委託で実施し、対象者を血糖値と腎機能に特化して抽出して実施しました。すべての対象者に対して医療機関への受診勧奨を行いました。 ・ 12圏域にて、低栄養状態改善の訪問指導を実施し、参加者の体重の維持改善が見られました。また、高齢者の通いの場において後期高齢者の質問票を活用してフレイル予防の普及啓発と健康教育を実施しました。
			2	訪問等での相談指導や通いの場での健康教育の手法の構築	モデル実施	12圏域にて実施		
	v) 外出支援施策の推進	●路線バスを活用した高齢者の社会活動への参加促進を図ります。 ●令和3年3月に策定した「川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討に係る報告書」に基づき、ICTの導入による正確な利用実態の把握と、それらに基づいた持続可能な制度構築に向けた検討を進めます。 ●導入するICTを活用した新たな社会参加施策について、検討します。	1	ほぼ毎日外出している高齢者の割合	実態調査の結果を反映	実態調査の結果を反映	3	・ 高齢者特別乗車証明書及び高齢者フリーパスの交付など、高齢者外出支援乗車事業を実施しました。 ・ 令和3年3月に策定した本事業のあり方検討に関する報告書に基づき、本事業へのICT導入事業者の選定を行い、令和4年10月の導入に向けた準備を進めました。

取組名	施策	取組目標	指標		R3目標	R3実績	R3年度の達成度	取組内容の実績等
取組Ⅱ地域のネットワークづくりの強化	i) 地域のネットワークづくりの推進	●地域見守りネットワーク事業の充実 ●虚弱になっても通い続けられる地域の居場所づくりの推進 ●地域ネットワークの新たな担い手の確保	1	地域見守りネットワーク事業協力民間事業者数	65事業所	72事業所	3	・地域見守りネットワーク事業の実施により、42件の通報のうち4名の人命救助に繋がりました。「安心見守りネットワーク会議」において、協力団体に救命事例を紹介し、さらなる協力を依頼しました。また、多くの民間事業者との対話を進め、協力事業者を拡充しました（令和3年度：4事業者） ・コロナ禍における住民主体の地域活動の変化を踏まえ、活動団体の活動状況の把握を行いました。 ・小地域における生活支援体制整備事業の受託事業所は10事業所⇒13事業所に増えましたが、公募の時期が新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等と重なり、応募する事業所が伸び悩み、目標値には達しませんでした。
			2	「住民主体による要支援者等支援事業」参加団体拡大に向けた検討	現状と課題の把握	現状と課題の把握		
			3	小地域における生活支援体制整備事業受託事業者数	17事業所	13事業所		
	ii) ひとり暮らし高齢者等の支援の推進	●ひとり暮らし等高齢者見守り事業を実施し、ひとり暮らし高齢者の安否確認及び民生委員等とのつながりによる地域での話し合いの機会を増やすことで、住み慣れた地域で高齢者が安心して日常生活を営めることを目的とします。 ●高齢者生活状況調査による見守り対象者の選定及び定期的な見守りを実施します。 ●見守り対象者把握のための調査に係る民生委員児童委員の負担軽減を図ります。	1	ひとり暮らし高齢者見守り事業における見守り対象者数	100人	40人	3	・令和3年度は、75才以上のひとり暮らし等高齢者全数約51,000人を対象に調査を実施しました。民生委員児童委員の負担軽減及び新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、従来の民生委員による訪問調査ではなく、原則郵送に調査手法を見直して実施しました。新規見守り対象となった方は40名でしたが、調査回収率は向上しました。 ・民生委員児童委員に提供する個人情報の範囲を整理し、提供する個人情報の内容についても地域の高齢者の実態がより把握できるものに改善することを決めました。 ・地域包括支援センターと意見交換をしたうえで、孤立等のリスクのある高齢者の早期発見・実態把握／支援につなげることを目的に、調査で得た高齢者の情報を試行的に提供・共有することを決定しました。
	iii) 相談支援ネットワークの充実	●地域包括支援センターの機能の充実 ●支援を要する高齢者が適切に支援者につながるができる地域の相談支援ネットワーク構築 ●地域の高齢者の自立支援に資するケアマネジメント機能の充実 ●自立支援・重度化防止に資する介護サービスの提供に向けた取組の推進 ●様々な支援ニーズに円滑に対応するための、多機関連携の取組の推進	1	地域包括支援センター事業計画・評価の適正な実施	実施	実施済	3	・地域包括支援センターの機能充実に向けて、事業評価のシステムを改善しました。 ・地域包括支援センターの職員定着に向け、委託料の見直しや新任期のフォローアップ等に取り組み、目標として設定した職員配置基準を上回りました。 ・地域ケア会議の運用ルールの見直しを行い、特に個別の困難事例の解決やケアマネジャーの支援等を行う個別ケア会議の開催件数が増加し、目標を達成しました。 ・相談支援・ケアマネジメント会議を再編し、ケアマネジメント機能の強化に向けた関係者の協議の場としての機能を強化しました。 ・令和3年10月に地域リハビリテーション支援拠点を設置しました。支援人数は目標を下回りましたが、年度末にかけて相談件数は増加傾向にあることから、引き続き周知に努めてまいります。
			2	高齢者人口1500人当たりの地域包括支援センター職員配置数	1.00人	1.08人		
			3	地域ケア会議の開催回数	300回	440回		
			4	地域包括支援センターの認知度	実態調査の結果を反映	実態調査の結果を反映		
			5	支援対象者の早期発見・早期支援に向けた仕組みの構築	検討開始	検討開始（～R5.3）		
			6	地域のケアマネジメント機能強化に向けた協議体制の構築	協議体制の構築	実施済 ※右欄参		
			7	地域リハビリテーション支援拠点の支援件数	500人	177人		
			8	多機関連携支援モデルを踏まえた人材育成	30人	延期		

取組名	施策	取組目標	指標		R3目標	R3実績	R3年度の達成度	取組内容の実績等
取組Ⅲ 利用者 本位の サービ スの提 供	i) 介護保険サービス等の着実な提供	●効果的な介護保険事業等の普及及び啓発 ●制度改正、社会状況に即した介護予防・生活支援サービス事業費の見直し ●介護給付の適正化の推進（主要5事業等「の着実な実施」）	1	介護保険給付費	96,247百万円	93,364百万円	4	要支援1から要介護5までの認定者数が推計を約800人、要支援1、2の認定者数が推計を約350人下回り、また、一人当たり介護保険給付費等につきましても、推計を大きく上回ることがありませんでしたので、介護保険給付費及び介護予防・生活支援サービス事業費費ともに、実績が推計を下回りました。
			2	介護予防・生活支援サービス事業費費	2,371百万円	1,998百万円		
	ii) <u>地域密着型サービスの取組強化</u>	● <u>中重度の要介護高齢者等が地域で暮らし続けることができる環境の整備</u> ●在宅療養患者の生活を介護面から支える24時間、365日対応の <u>地域密着型サービスの整備推進</u> ●小地域における地域包括ケア推進の拠点としての地域密着型サービス事業所の「地域化」の推進 ●地域密着型サービスの普及促進	1	主な地域密着型サービスの延べ利用者数	実態調査の結果を反映	実態調査の結果を反映	4	・サービスの普及啓発、利用者拡大及び事業への参入意欲向上を目的として、ケアマネジャーや介護サービス事業者向けの研修を実施（令和4年2月）するとともに、 <u>小規模多機能型居宅介護等について、他サービスの公募の際に、併設を公募条件とするなど、整備促進に努めてきたが、目標値を達成することができませんでした。</u> ・小地域における生活支援体制整備事業の受託事業所は10事業所⇒13事業所に増えましたが、公募の時期が新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下等と重なり、応募する事業所が伸び悩み、目標値には達しませんでした。
			2	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備	3か所	3か所		
			3	小規模多機能型居宅介護の整備	4か所	0か所		
			4	看護小規模多機能型居宅介護の整備	4か所	2か所		
			5	小地域における生活支援体制整備事業受託事業者数	17か所	13か所		
	iii) かわさき健幸福プロジェクトの推進	●多くの利用者・事業者から参加が得られるよう、事業広報の拡充（広報動画の作成）及び事業所負担の軽減を図ります。 ●これまでの1人の利用者を支える介護サービス事業所がチームとなって参加する方法とは異なる参加方法及び評価手法の検討を進めます。 ●国の介護報酬等や他都市の動向、データ分析を踏まえ、事業の将来的な方向性の検討を進めます。	1	かわさき健幸福寿プロジェクト参加者数	270人	268人	4	・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加事業所が227カ所、利用者268人と目標を達成できなかったが、事業広報の拡充については、15秒動画を作成し、デジタルサイネージなど様々な媒体で広報を実施しました。また、新たな広報媒体として電車、バスを活用した広報を実施しました。、事業所負担の軽減については、申請様式の押印廃止を図ったほか、事業所にアンケートを行い、負担と感じている事業所数の割合など検証いたしました。評価事業所評価手法の導入、事業の方向性の検討については、他政令市へ同様な事業の実施状況を照会し、検討材料として収集しました。
			2	かわさき健幸福寿プロジェクト参加事業所数	300事業所	227事業所		
			3	プロジェクト参加者の要介護度改善率	17%	8月頃判明		
			4	プロジェクト参加者の要介護度維持率	65%	8月頃判明		
	iv) 介護人材の確保と定着の支援	●介護事業者が安定した運営を行うためには、介護サービスの最大の基盤である人材確保が重要であることから、人材の量的確保と質的確保を総合的に取り組みます。	1	介護人材の不足感	75.8%	75.8%	3	・感染症発生に対する応援職員の斡旋等を支援する取組や、総合研修センターにおいて、市内事業所の支援に従事する職員に対し研修を実施することで、資質向上に取り組みました。また、介護人材の確保に向けて、介護ロボット等の整備費を補助しました。

取組名	施策	取組目標	指標		R3目標	R3実績	R3年度の達成度	取組内容の実績等
取組Ⅳ医療介護連携・認知症施策等の推進	i) 在宅医療・介護連携の推進	●川崎市在宅療養推進協議会、地区在宅療養推進協議会における多職種連携の取組推進 ●在宅チーム医療を担う人材の育成 ●在宅医療との連携を重視した介護サービス基盤の整備 ●入退院支援の円滑化 ●在宅医療等に関する市民理解の促進	1	川崎市在宅療養推進協議会の開催回数	3回	3回	3	・在宅療養推進協議会を3回開催し、医療・介護連携による予防的アプローチ等について検討しました。 ・R4年3月に「在宅医療における多職種連携」をテーマとして、オンライン形式により地域リーダー研修を開催し、医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、MSW、地域包括支援センター職員等157人が参加しました。 ・総合リハビリテーション推進センターにおいて、医療・介護従事者に対する相談支援を実施するとともに、ケアマネジャーに対して、医療・介護連携に関する課題認識についてヒアリングを実施しました。
			2	「在宅チーム医療を担う地域リーダー研修」の受講人数（累計）	1,150人	1,164人		
			3	医療・介護関係者の相談支援機能の充実	ニーズの把握	ニーズの把握		
			4	主な地域密着型サービスの延べ利用者数	実態調査の結果を反映	実態調査の結果を反映		
	ii) 認知症施策の推進	●認知症サポーター養成講座の実施（8,000人以上） ●イベント等における本人からの情報発信機会の提供や本人会議の実施 ●軽度認知障害（MC I）スクリーニング検査モデル事業の各区での実施 ●認知症疾患医療センターの2か所増設（計4か所） ●認知症介護指導者養成研修（2人以上）、フォローアップ研修（30人以上）、認知症サポート医養成研修（6人以上）、かかりつけ医研修（50人以上）、認知症対応力向上研修（200人以上） ●認知症コールセンターの運営等の広報の実施 ●2025年度までのチームオレンジの仕組みの構築 ●若年性認知症の取組の広報の実施	1	認知症サポーターの養成	8,000人	2,653人	3	①新型コロナウイルス感染症の影響により、受講者や開催機会が減少したことから、市民向けの養成講座の一部でオンラインを活用して実施し、認知症サポーターを2,653名養成しましたが、目標値を下回りました。 ②各区で行うイベントや講演会等の機会を通じて本人発信の機会を確保しました。 ③軽度認知障害（MC I）スクリーニング検査モデル事業の各区での実施しました、（23か所、241名参加） ④認知症疾患医療センターを新たに2か所指定し4か所体制とし、各センターにおける地域連携会議を開催しました。 ⑤認知症対応力向上に向けた研修は、一部オンラインを活用し、実施しました。（認知症介護指導者養成研修0名、フォローアップ研修24名、かかりつけ医研修10名、認知症サポート医6名、認知症対応力向上研修225名） ⑥ 認知症コールセンターの運営と相談機関等へのチラシの配架などを通じて広報を実施しました。 ⑦ チームオレンジの仕組みの構築に向けて、各区で認知症サポーターに向けたフォローアップ講座を実施しました。 ⑧ 若年性認知症の取組の広報の実施しました。
			2	認知症対応力向上のための研修の実施	150人	265人		
	iii) 権利擁護体制の推進	●後見等開始の申立費用や成年後見人等への報酬負担が困難な方に対して助成を行うほか、成年後見制度に関する研修会やシンポジウムの開催、市民後見人の養成や活動支援、高齢者等の虐待防止に向けた取組などを推進し、権利擁護に取り組みます。	1	成年後見制度の普及啓発	1回	1回	3	①後見等開始の申立費用や成年後見人等への報酬負担が困難な方に対して助成を行いました。 ②成年後見制度の普及啓発においては、9月にシンポジウムを開催しました。また市民・関係機関向け研修会を計5回開催しました。 ③令和3年に広報、相談、成年後見制度の利用促進、後見人支援などの機能を担うため、中核機関である川崎市成年後見支援センターを開設しました。川崎市成年後見制度利用促進計画に基づき、成年後見制度に関する困難な課題や支援方針についての問題解決を図る成年後見制度利用促進協議会を設置し、会議を2回開催しました。 ④中核機関を中心に、市民後見人の養成・フォローアップ及び裁判所から選任された後見人の相談支援を実施しました。 ⑤市職員への虐待対応研修、事例検討会の開催及び弁護士等による相談支援事業を実施しました。
			2	市民向け・関係機関向け研修の開催	4回	5回		
			3	市職員等への研修	2回	2回		

取組名	施策	取組目標	指標		R3目標	R3実績	R3年度の達成度	取組内容の実績等
取組Ⅴ 高齢者の多様な居住環境の実現	i) 高齢者の生活の基盤となる住まいの安定確保	●高齢者の居住ニーズや地域特性に応じたサービス付き高齢者向け住宅の供給促進を図ります。 ●相談窓口のより効果的な体制を構築するとともに、住まいや住まい方の選択や決定を支援するツールの作成や情報発信を行います。	1	サービス付き高齢者向け住宅	2,067戸	1,944戸	4	・サービス付き高齢者向け住宅の登録数については、目標を達成することは出来ませんでした。全国的にも新規登録戸数が減少傾向にあるため、今後は社会情勢や市場動向等を踏まえ、高齢者向け賃貸住宅の誘導について検討していきます。なお、登録されている住宅については、定期報告等によりサービスの内容や提供体制等の基準への適合状況を確認するなど、適切に指導監督を行いました。
			2	高齢者向け優良賃貸住宅	事業継続	244戸		
			3	シルバーハウジング	事業継続	1,193人		
			4	軽費老人ホーム	事業継続	264人		
			5	養護老人ホーム	事業継続	190人		
	ii) 在宅生活が困難な方のための介護サービス基盤の整備	●特別養護老人ホームに、医療的ケアが必要な要介護高齢者、高齢障害者等の受入れを推進するとともに、老朽化施設の再編整備に取り組みます。 ●介護付き有料老人ホームについて、地域医療介護総合確保基金の活用を検討を進めます。 ●慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、介護医療院の整備を進めます。 ●介護離職ゼロに向けた取組、災害及び感染症に対する取組を進めます。	1	特別養護老人ホームの入居定員数（累計）	5,081床	4,902床	3	<u>特別養護老人ホーム等の介護サービス基盤の整備を計画的に進めており、ほぼ、目標値を達成できているが、下記のとおり、一部の介護サービス基盤について、目標値を若干下回りました。</u> ＜特別養護老人ホーム＞ 工事の進捗の遅れから、開設時期が令和４年度となったものや、短期入所生活介護の本入所の転換について、転換に係る影響への検討・調整により、公募の実施時期が令和４年度となったことによるもの。 ＜介護医療院＞ <u>介護医療院への転換意向がある介護療養型医療病床を有する３病院と調整を継続しているが、転換に係る病院側の進捗状況から、転換時期が遅れていることによるもの。</u>
			2	介護老人保健施設の入所定員数（累計）	2,281床	2,281床		
			3	介護療養型医療施設の入所定員数（累計）	223床	255床		
			4	介護医療院の入所定員数（累計）	40床	0床		
			5	認知症高齢者グループホームの入居定員数（累計）	2,379人	2,361人		
			6	介護付有料老人ホームの入居定員数（累計）	7,584人	7,549人		
			7	住宅型有料老人ホームの入居定員数（累計）	3,268人	3,388人		
	ii) 在宅生活が困難な方のための介護サービス基盤の整備	●不動産関係団体や各種支援団体等と連携して、居住支援協議会を適切に運営し、借主・貸主双方を支援する取組を行います。 ●居住支援制度の活用による住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への入居支援を行います。 ●市営住宅の建替えに伴うユニバーサルデザイン仕様への変更や、社会福祉施設等の併設を推進します。	1	居住支援協議会の会議開催数	5回	7回	3	居住支援協議会において、住宅確保要配慮者の住まい探し・居住の継続・円滑な退去にそれぞれ必要な取組について個別に協議する専門部会等を活用し、相談窓口の充実や、支援体制の構築、家主・不動産事業者の不安解消等に向けた取組を推進しました。 居住支援協議会の相談窓口である「すまいの相談窓口」において不動産店とのマッチングを実施しました。 家主の住宅確保要配慮者への物件提供への理解を深めるための取り組みとして、セーフティネット住宅登録住宅制度に関するセミナー（1回）を開催したほか、神奈川県居住支援協議会と連携し、登録支援を実施し、3930戸の登録がありました。 居住支援制度について、市の協定先保証会社の家賃債務保証を活用した入居支援を９８件行いました。

令和 4 年度 一般高齢者調査、要介護・要支援調査項目一覧表

必：ニーズ調査必須項目 OP：ニーズ調査オプション項目 在：在宅介護実態調査

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
はじめに、ご本人の状況についておうかがいします								
	1		●	●	必	単一	この調査に回答していただく方は、どなたですか。 1. 本人（代筆可） 2. 家族 3. その他（ ）	H19 H22 H25 H28 R01
	2		●	●	必	単一	あなた（あて名のご本人）の性別はどちらですか。 1. 男性 2. 女性	H22 H25 H28 R01
	3		●	●	必	単一	あなた（あて名のご本人）のご家族の状況についておうかがいします。 1. 一人暮らし高齢者 2. 夫婦世帯（本人とその配偶者のみ） 3. 子や孫など同居 4. その他の世帯（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
要介護 新規追加	4			●	OP	複数	あなたが、介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。 <u>1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）</u> <u>2. 心臓病</u> <u>3. 糖尿病</u> <u>4. 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）</u> <u>5. 腎疾患（透析）</u> <u>6. 関節の病気（リウマチ等）</u> <u>7. 骨折・転倒</u> <u>8. 脊椎損傷</u> <u>9. がん（悪性新生物）</u> <u>10. 認知症</u> <u>11. パーキンソン病</u> <u>12. 視覚・聴覚障害</u> <u>13. 高齢による衰弱</u> <u>14. 不明</u> <u>15. その他（ ）</u>	
	5		●			単一	あなた（あて名のご本人）の同居の家族の中には、身のまわりの手助けや見守りを必要とする人がいますか。 1. いない 2. 自分（あて名のご本人）の配偶者 3. 自分（あて名のご本人）の父や母 4. 配偶者の父や母 5. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	L	①	●			単一	㊦【「2」～「5」と答えた方】 手助けや見守りを必要とする方は、介護保険の認定を受けていますか。 1. 受けている 2. 受けていない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	②	●			単一	㊦【「2」～「5」と答えた方】 あなた（あて名のご本人）が主に手助けや見守りをしていますか。 1. している 2. していない	H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
お住まいについておうかがいします								
	6		●	●	OP	単一	あなた（あて名のご本人）の現在のお住まいは次のどれですか。 1. 持ち家・一戸建て 2. 持ち家・集合住宅 3. 借家・一戸建て 4. 借家・集合住宅 5. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	7		●	●		複数	現在のお住まいで、使いにくいところがありますか。 1. 玄関 2. 浴そう・浴室 3. 洗面所 4. 台所 5. トイレ 6. 廊下 7. 階段 8. 居室 9. その他（ ） 10. 特にない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
日常生活についておうかがいします								
	8						次の項目について、あなた（あて名のご本人）が自分一人で行えること・していることはありますか。 1：できる（一人でできるが、していない場合も含む） 2：している	
	L	①	●		必	単一	(1) バスや電車を使った外出	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	②	●		必		(2) 日用品の買い物	
	L	③	●		必		(3) 自分の食事の用意	
	L	④	●		必		(4) 請求書の支払	
	L	⑤	●		OP		(5) 本や雑誌を読むこと	
	L	⑥	●		OP		(6) 健康についての記事や番組に関心をもつこと	
	L	⑦	●		OP		(7) 友人との交際	
	L	⑧	●		OP		(8) 家族や親族の相談にのること	
	L	⑨	●		OP		(9) 病人を見舞うこと	
	L	⑩	●		OP		(10) 若い人に自分から話しかけること	
	L	⑪	●		必		(11) 預貯金の出し入れ	
	L	⑫	●				(12) 車・バイクの運転	
	L	⑬	●				(13) 自転車の運転	

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
健康状態についておうかがいします								
	9		●		必	記入	あなた（あて名のご本人）の身長と体重をご回答ください。 身長（ ）cm 体重（ ）kg	R01
	10		●		必	単一	あなた（あて名のご本人）の健康状態はいかがですか。 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	11						あなた（あて名のご本人）の身体の状態について、ご回答ください	
	L ①		●	●	必	単一	現在、自分の歯は何本ありますか。 1. ある（ ）本 2. 自分の歯はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ②		●	●	必	単一	入れ歯を利用していますか。 1. 利用している 2. 利用していない	R01
	L ③		●	●	OP	単一	入れ歯を利用している方におうかがいします。毎日入れ歯の手入れをしていますか。 1. 毎日手入れしている 2. 毎日手入れしていない	R01
	L ④		●	●		単一	お口の状態について教えてください。 1. 噛みづらいことがある 2. 食べ物や水でむせることがある 3. 乾いていると感じることがある 4. 食べ物を飲み込みにくいことがある 5. 半年前に比べて固いものが食べにくくなった 6. 歯周病（歯槽膿漏）がある 7. 歯磨き（人にやってもらう場合を含む）を毎日している 8. あてはまるものはない	H22 H25 H28 R01
一般 新規追加	L ⑤		●	●		単一	歯科診療先について教えてください。 1. 市内の歯科医院 2. 市内の歯科保健センター 3. 市外の歯科医院 4. 往診診療 5. 治療していない	H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
新規追加	L	⑥	●	●		単一	【「5 治療していない」と回答した方】 治療をしていない理由について、もっとも近いものをご回答ください。 1. 特にわるいところが無いと感じているから 2. 通院が負担に感じるから 3. 通院の移動手段が無いから 4. 往診希望だが、連絡先がわからないから 5. 経済的負担が大きいから 6. その他（ ）	
	L	⑦	●	●		単一	目はどの程度見えますか。 ※眼鏡を使用してもかまいません。 1. 普通に見える 2. 少し見えにくい 3. かなり見えにくい 4. ほとんど見えない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	⑧	●	●		単一	耳はどの程度聞こえますか。 1. 補聴器なしでも普通に聞こえる 2. 大声または補聴器をつけて普通に聞こえる 3. 補聴器をつけているが聞こえにくい、あまり聞こえない 4. ほとんど聞こえない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	⑨	●		必	単一	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R01
	L	⑩	●		必	単一	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R01
	L	⑪	●		必	単一	15分くらい続けて歩いていますか 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R01
	L	⑫	●		必	単一	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。 1. 何度もある 2. 一度ある 3. ない	R01
	L	⑬	●		必	単一	転倒に対する不安は大きいですか。 1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	12		●		必	単一	あなた（あて名のご本人）は、1週間のうちどのくらい外出していますか。 1. ほとんど外出しない 2. 週1～2日 3. 週3～4日 4. ほぼ毎日	H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		●			複数	L【「2. 週1～2日」「3. 週3～4日」「4. ほぼ毎日」と答えた方におうかがいします。】 主な外出先（外出理由）はどれですか。 1. 買い物 2. 友人宅 3. 散歩 4. 運動（ウォーキングや体操など） 5. 趣味のサークルや教室 6. ボランティアなど地域の活動 7. 仕事 8. 通院 9. その他（ ）	H25 H28 R01
	13		●		必	単一	あなた（あて名のご本人）は、昨年に比べて外出頻度はどうなりましたか。 1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. わからない	H19 H22 H25 H28 R01
新規追加	14		●	●	必	単一	<u>この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。</u> 1. はい 2. いいえ	
新規追加	15		●	●	必	単一	<u>この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。</u> 1. はい 2. いいえ	

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	16		●	●	必	複数	あなた（あて名のご本人）は現在、治療中の病気が次の中にありますか。 1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症（脂質異常） 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等） 11. 外傷（転倒、骨折等） 12. がん（新生物） 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他（ ）	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	17		●	●		単一	あなた（あて名のご本人）は、ご近所にかかりつけ医がいますか。 1. いる 2. いない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	18		●			複数	あなた（あて名のご本人）は、日ごろご自分の健康状態を確認していますか。 1. 特定の病院に通院して検査を受けたり医師と相談したりしている 2. 特定の歯科医（かかりつけ歯科医）に歯の検査を受けたり相談したりしている 3. 定期的に健康診断を受けている 4. 定期的ではないが、健康診断を受けることがある 5. 体調によって医師にみてもらっている 6. 自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている 7. その他 8. 特に確認していない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		●			単一	「【「1」から「5」と答えた方におうかがいします。】 どのように対応しましたか。 1. 指導されたことを、忠実に実行している 2. 指導されたことを、自分に合うように変えて実行している 3. 指導されても、実行したりしなかったりしている 4. その他 5. 特に指導がなかった	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	19		●			単一	がん検診を定期的に受診していますか。 1. 定期的に受診している 2. 受診しているが、定期的ではない 3. 受診していない	H22 H25 H28 R01
就労状況についておうかがいします								
	20		●			単一	あなた（あて名のご本人）は現在、収入がともなう仕事をしていますか。 1. している 2. していない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	21		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、今後収入がともなう仕事をしたい（続けたい）と思いますか。 1. 仕事をしたい（続けたい） 2. 都合のつくときのみ仕事をしたい（続けたい） 3. 仕事をしたくない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
生きがいや交流などについておうかがいします								
	22		●	●		単一	あなた（あて名のご本人）は、現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。 1. とても感じる 2. まあ感じる 3. 普通 4. あまり感じない 5. まったく感じない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
選択肢追加変更	23		●	●		複数	あなた（あて名のご本人）は、近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。 1. 日頃より近隣の方と接する機会がある 2. 日頃より友人と接する機会がある 3. ボランティアの訪問がある 4. ボランティアで訪問している 5. 地域の行事や活動を通じた交流がある 6. 老人クラブや趣味の団体に入っている 7. 趣味を通じた交流がある 8. 仕事を通じた交流がある 9. その他（ ） 10. 特に交流はない	H13 H16 H22 H25 H28 R01
	24		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、同居の親族以外の人とどの程度お話をする機会がありますか。 1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回程度 3. 1週間に1回程度、 4. 1か月に1回程度 5. 年に数回程度 6. ほとんどしていない	H22 H25 H28 R01
新規追加	25		●	●		複数	<u>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前と現在について、心身の変化や活動の変化で感じることはありますか。</u> 1. 外出頻度が減った 2. 人との交流が減った 3. 身体活動の機会が減った 4. 体力の低下を感じる 5. 物忘れが増えたように感じる 6. やる気、意欲の低下を感じる 7. 変わらない	

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	26		●			複数 3つまで	あなた（あて名のご本人）は、さまざまな活動をするのに、市からどのような援助を希望しますか。 1. 身近なところで活動できる場所の確保 2. 地域活動等のリーダーの養成 3. ボランティアグループへの活動費の援助 4. 組織活動を指導してくれる助言者の確保 5. さまざまな情報提供の窓口の設置 6. コミュニティバスなど移動手段の確保 7. 高齢者の経験や技能・技術を教える場づくり 8. 高齢者が働きやすい就業の場の確保 9. 老人クラブの活動への支援 10. 役所の縦割りをなくした一体的取組 11. その他（ ） 12. わからない 13. 特にない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
選択肢追加変更	27		●			複数	あなた（あて名のご本人）は現在、どのような不安や困りごとがありますか。 1. 身体が衰えて日常生活に不都合があること 2. 一人で外出すること 3. 毎日の食事のため、買い物や調理をすること 4. 金銭管理や財産保全・相続に関すること 5. 具合が悪い時にどうしていいかわからないこと 6. 通院の付き添いをしてくれる人がいないこと 7. 困りごとを相談する場所がよくわからないこと 8. 気軽な話し相手がいないこと 9. 友人や地域の人との交流が減って孤独に感じる 10. その他（ ） 11. 特にない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	28		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、高齢者虐待を見つけた場合の通報・相談窓口が区役所や地域包括支援センターにあることを知っていますか。 1. 知っている 2. 知らない	H28 R01
	29		●	●		複数 3つまで	日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。 1. 食費 2. 住居費（住宅ローン、家賃） 3. 光熱水費 4. 被服費、 5. 社会保険料（健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険など） 6. 介護サービス利用料 7. 医療費 8. 税金（住民税、所得税など） 9. その他（ ）	H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
介護保険制度についておうかがいします								
	30		●	●		複数	介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなた（あて名のご本人）が知りたい情報は何ですか。 1. 利用できるサービスの種類や内容について 2. サービス事業者を選ぶのに参考となる情報について 3. 保険料や利用者負担について 4. 介護保険の申請・手続きの際の相談先について 5. サービスについての苦情や相談窓口の情報について 6. その他（ ） 7. 特に知りたい情報はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	31		●	●		単一	現在、あなた（あて名のご本人）が払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。 1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	32		●	●		単一	「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。 1. 充実したサービスを受けるためには、負担は多くてもかまわない 2. サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない 3. サービスを受けることができて、負担は最小限にしてほしい 4. サービスは、すべて公的負担（税金）で提供してほしい 5. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	33		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、要介護認定の結果について納得していますか。（もっとも近いもの） 1. 納得している 2. おおむね納得している 3. あまり納得していない 4. 納得していない 5. どちらとも言えない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
介護保険サービス等についておうかがいします								
	34						現在利用している在宅サービスの満足度について、ご回答ください。 1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	
	L	①		●		単一	(1) ケアプラン	H16 H28 R01
	L	②		●			(2) ホームヘルプサービス（訪問介護）	
	L	③		●			(3) 夜間対応型訪問介護	
	L	④		●			(4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
	L	⑤		●			(5) 訪問入浴介護	
	L	⑥		●			(6) 訪問看護	
	L	⑦		●			(7) 訪問リハビリテーション	
	L	⑧		●			(8) 居宅療養管理指導 （訪問診療、訪問歯科、訪問薬剤）	
	L	⑨		●			(9) 小規模多機能型居宅介護	
	L	⑩		●			(10) 看護小規模多機能型居宅介護	
	L	⑪		●			(11) デイサービス（通所介護） （認知症対応型を含む）	
	L	⑫		●			(12) デイサービス（療養通所介護）	
	L	⑬		●			(13) デイケア（通所リハビリテーション）	
	L	⑭		●			(14) ショートステイ （短期入所生活介護・短期入所療養介護）	
	L	⑮		●			(15) 福祉用具貸与・購入	
	L	⑯		●			(16) 住宅改修（手すりの設置など）	
	35			●		単一	在宅サービスの利用全体についての満足度をご回答ください。 1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 在宅サービスは、現在まったく利用していない	H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	L	①		●		複数	↳【「6」と答えた方におうかがいします。】 その理由についてご回答ください。 1. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)に入居しているから 2. 老人保健施設(介護老人保健施設)に入所しているから 3. 介護療養型医療施設(介護保険適用の病院等)に入所しているから 4. 認知症高齢者グループホームに入居しているから 5. 有料老人ホームに入居しているから 6. 病院に入院しているから 7. 自分で生活できるから 8. 家族が介護してくれるから 9. 他人を家に入れたくないから 10. 利用料が高いから 11. 希望するサービスがないから 12. サービスの質に疑問があるから 13. 施設の空きが出るのを待っているから 14. サービス利用のための手続きがわからなかったから 15. 要介護認定を受けたばかりだから 16. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため 17. その他 ()	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	36			●		単一	【現在、在宅サービスを利用している方におうかがいします。】 あなた(あて名のご本人)、またはご家族の意向が、ケアプランに反映されていると思いますか。 1. 反映されている 2. おおむね反映されている 3. あまり反映されていない 4. 反映されていない 5. どちらとも言えない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	37			●		単一	あなた(あて名のご本人)やご家族の希望で、ケアマネジャーを替えたことがありますか。 1. 替えたことがある 2. 替えたいと思っている 3. 今のままでよい	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	38			●		単一	以下のサービスの中で、あなた(あて名のご本人)やご家族の生活改善に最も役に立ったサービスはどれですか。 1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む) 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入) 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. わからない 17. 特にない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	39			●		複数	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービス含む)について、ご回答ください 1. 配食 2. 調理 3. 掃除・洗濯 4. 買い物(宅配は含まない) 5. ゴミ出し 6. 外出同行(通院、買い物など) 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) 8. 見守り、声かけ 9. サロンなどの定期的な通いの場 10. その他() 11. 特にない	H28 R01
	40			●		単一	現時点での、施設への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。 1. 入所・入居は検討していない 2. 入所・入居を検討している 3. すでに入所・入居申し込みをしている	H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	41			●		単一	制度の内容や受けているサービスについて、あなた(あて名のご本人)がもっとも相談しやすいところはどこですか。 1. 区や市の窓口 2. ケアマネジャー 3. 地域包括支援センター 4. 民生委員やまちかど介護相談窓口など 5. かかりつけ医 6. サービス事業者（ホームヘルプ、デイサービス、訪問看護など） 7. 介護サービス担当者（ホームヘルパーや訪問看護師など） 8. 介護相談員 9. その他（ ） 10. 特にない	H13 H19 H22 H25 H28 R01
	42			●		複数 3つまで	今後、介護保険制度をより良いものにしていくために、どのようなことについて、改善してほしいと思いますか。 1. 要介護認定の方法 2. サービスを使える金額 3. ケアマネジャーの質 4. サービス事業者の質 5. サービス事業者の増加 6. 制度や事業者についての情報提供 7. 申請や契約等の事務手続 8. 利用者負担や保険料負担 9. 苦情や相談を気軽にできる窓口 10. その他 11. 特にない	H13 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
市の高齢者施策などについておうかがいします								
	43		●			複数	あなた（あて名のご本人）は、日常生活上どのような情報がほしいですか。 1. 趣味・サークルの情報 2. ボランティアなどの活動情報 3. 教養講座など自己啓発の情報 4. スポーツ、レクリエーションの情報 5. 仲間づくりの情報 6. 地域活動している人の情報 7. 学校、町内会など身近な地域の取組の情報 8. 就業、起業（仕事を起こす）の情報 9. 健康づくりの情報、 10. その他（ ） 11. 特にほしい情報はない	H13 H19 H22 H25 H28 R01
	44						あなた（あて名のご本人）は、以下の事業やサービスについて知って（利用して）いますか。 1. 知らない 2. 利用していないが、知っている 3. 利用している・利用したことがある	
	L	①	●	●		単一	(1) 地域包括支援センター	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	②	●	●			(2) 緊急通報システム	
	L	③	●	●			(3) 日常生活用具給付（自動消火器、電磁調理器）	
	L	④	●	●			(4) 高齢者外出支援サービス事業（おでかけGo!）	
	L	⑤	●	●			(5) 訪問理美容サービス	
	L	⑥	●	●			(6) 紙おむつの給付	
	L	⑦	●	●			(7) 寝具乾燥	
	L	⑧	●	●			(8) 要介護者生活支援ヘルパー派遣事業	
	L	⑨	●	●			(9) 高齢者住宅改造費助成	
	L	⑩	●	●			(10) 成年後見制度	
	L	⑪	●	●			(11) 金銭管理などの日常生活自立支援事業	
	L	⑫	●	●			(12) 小規模多機能型居宅介護 （看護小規模多機能型居宅介護を含む）	
	L	⑬	●	●			(13) 夜間対応型訪問介護	
	L	⑭	●	●			(14) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
	L	⑮	●	●			(15) 療養通所介護	
	L	⑯	●	●			(16) 認知症コールセンター ～サポートほっと～（認知症発症初期相談窓口）	
	L	⑰	●	●			(17) 徘徊高齢者発見システム	
	L	⑱	●	●			(18) 徘徊高齢者SOSネットワーク事業	
	L	⑲	●	●			(19) いこいの家（老人いこいの家）	
	L	⑳	●	●			(20) いきいきセンター （老人福祉センター・地域交流センター）	
	L	㉑	●	●			(21) 傾聴講座（NPO法人と市が協働実施）	
	L	㉒	●	●			(22) パソコン教室	
	L	㉓	●	●			(23) シニアライフ講演会	
	L	㉔	●	●			(24) すこやか福寿手帳	
	L	㉕	●	●			(25) 認知症サポーター等養成講座	

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	L	②⑥	●	●			(26) 介護予防いきいき大作戦	
	L	②⑦	●	●			(27) いこい元気広場	
	L	②⑧	●	●			(28) 介護予防・日常生活支援総合事業	
	L	②⑨	●	●			(29) 健幸福寿プロジェクト	
修正	L	③⑩	●	●			(30) 認知症疾患医療センター	
	45		●			複数	あなた（あて名のご本人）は、いこいの家（老人いこいの家）やいきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）をどのようなことで利用したいと思いますか。 1. 趣味等の講座の受講 2. 趣味や娯楽等のグループでの活動の場、 3. 介護予防の場（ミニデイサービスなどの福祉の拠点） 4. 多世代交流・地域交流の場 5. 福祉団体の活動の場 6. その他（ ） 7. 特に利用したいとは思わない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	①	●			複数	L【「特に利用したいとは思わない」と答えた方におうかがいします。】 その理由について、ご回答ください。 1. いこいの家などがどのような施設か知らないため 2. 近くにいこいの家がないため 3. いこいの家などの利用者が多く、利用できないため 4. いこいの家などの利用者に問い合わせがないため 5. いこいの家などの建物が老朽化しているため 6. いこいの家などの講座や活動などに魅力を感じないため 7. 他に利用したい・している施設があるため 8. 利用する必要性を感じないため 9. その他（ ）	H28 R01
	46		●	●		単一	【70歳以上の方におうかがいします。】 あなた（あて名のご本人）は9月中に、高齢者特別乗車証明書（大人料金の半額に割引）を使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。 1. 9月は（ ）回程度利用した 2. 利用していない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	47		●	●		単一	【70歳以上の方におうかがいします。】 あなた（あて名のご本人）は9月中に、高齢者フリーパス（1か月あたり、1,000円を負担し、期間中は何度でも乗車できる）を使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。 1. 9月は（ ）回程度利用した 2. 利用していない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	48		●			単一	現在、高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度は、市税で一部を負担していますが、利用者の負担金をどのように考えますか。 1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H16 H25 H28 R01
	49		●			単一	将来的に高齢者が増加していく中で、今後、この高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度をどのように思いますか。 1. 他的高齢者施策を充実することで、この制度を見直したほうがよい 2. 利用者負担の増加や制度内容の変更などの工夫を考えるのがよい 3. 今のままの制度がよい	H25 H28 R01
	50		●			単一	自宅での生活であなた（あて名のご本人）がもっともお困りのことについて、ご回答ください。 1. トイレ（排せつ） 2. 入浴 3. 食事 4. 移動（移乗） 5. 金銭管理 6. 薬の内服 7. 買い物 8. 掃除 9. 洗濯 10. その他	H28 R01
設問 変更	51		●			単一	「介護予防」とは、要介護状態（寝たきりや認知症）にならないようにするための取組ですが、あなた（あて名のご本人）は知っていますか。 1. 知っている 2. 知らない	H25 H28 R01
	52		●			複数	あなた（あて名のご本人）は、介護予防の取組で、何か実践していますか。 1. バランスの良い食事 2. 口腔内のケア 3. 体操やウォーキングなどの運動 4. 友人や近隣との交流（閉じこもらない） 5. ボランティアや町内会自治会、民生委員活動などの、地域の活動に参加 6. その他（ ） 7. 特にない	H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	L	①	●			複数	「【「1」から「6」と答えた方におうかがいします。】 取組を通して、どのような効果を感じていますか。 1. 生活に「はり」ができた 2. 意欲がわくようになった 3. 新しい友人ができた 4. 体調が良くなった 5. その他（ ） 6. 特に効果は感じていない	H25 H28 R01
	53		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、今後、介護予防に取り組みたいと思いますか。 1. 積極的に取り組みたいと思う 2. 誰かと一緒ならやってもよい 3. 機会があればやりたい 4. 今はまだ必要と思わない 5. その他（ ）	H25 H28 R01
	54		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、どのようなきっかけで、介護予防に取り組もうと思いますか（取り組み始めましたか）。 1. 身体の調子が悪くなってきたと自覚したら（自覚したから） 2. 健康診断の結果を見て（医者に言われたから） 3. パンフレットやCM・TVを見て 4. 参加特典（ポイントや景品など）がもらえるなら（もらえたから） 5. 家族や友人・知人に誘われたら（誘われたから） 6. その他 7. 取り組もうと思わない	H28 R01
地域での活動についておうかがいします								
	55						あなた（あて名のご本人）は、以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 1. 週 4回以上 2. 週 2～3回 3. 週 1回 4. 月 1～3回 5. 年に数回 6. 参加 していない	
	L	①	●		必	単一	（1）ボランティアのグループ	R01
	L	②	●		必		（2）スポーツ関係のグループやクラブ	
	L	③	●		必		（3）趣味関係のグループ	
	L	④	●		必		（4）学習・教養サークル	

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
今後のあなたの暮らし方についておうかがいします								
	56		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、今から数年後（おおむね5年後）の地域社会との関わりについて、どのように考えていますか。 1. 地域で何らかの活動の中心的役割を果たしている 2. 特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している 3. 近隣の方とだけつきあえる生活をしている 4. ほとんど地域とは関わりがない 5. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	57		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。 1. 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい 2. 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい 3. 少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい 4. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい 5. 民間の介護付き有料老人ホームに入りたい 6. 病院に入院したい 7. その他（ ） 8. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		●			複数 3つまで	「【「3」から「6」と答えた方におうかがいします。】 なぜ自宅以外で生活したいとお考えですか。 1. 一人暮らしや高齢者のみの世帯で自宅での生活に不安を感じるから 2. 自宅で受けられる介護サービスが不十分だから 3. 家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから 4. 緊急時の対応の面で安心だから 5. 家族に迷惑をかけたくないから 6. 専門的な介護が受けられるから 7. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅の構造に問題があるから 8. その他（ ） 9. わからない	H19 H22 H25 H28 R01
	58		●			単一	あなた（あて名のご本人）は今後、どのようにしたいですか。 1. 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい 2. 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい 3. 少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい 4. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい 5. 民間の介護付き有料老人ホームに入りたい 6. 病院に入院したい 7. その他（ ） 8. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	59		●	●		単一	あなた（あて名のご本人）は、人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。 1. 詳しく話し合っている 2. 一応話し合っている 3. 話し合ったことはない	R01
	60		●			単一	あなた（あて名のご本人）は、成年後見制度を知っていますか。 1. おおむね制度について知っている 2. 言葉は聞いたことはあるが、制度の内容は知らない 3. 知らない	H28 R01
	61		●	●		単一	川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。 あなた（あて名のご本人）の「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものについて、ご回答ください。 1. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している 2. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない 3. 地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない 4. 地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない 5. 地域包括ケアシステムを聞いたことがない	H28 R01
	62		●			複数 自由	最後に、介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。 その場合は、項目（1～14）の番号に○をつけ、その項目について、下の空欄に自由にご意見をご記入ください。いくつ選んでもかまいません。 1. 介護保険制度全般について 2. 介護保険料について 3. 介護認定について 4. 在宅サービスについて 5. 施設サービスについて 6. 介護人材について 7. 情報提供について 8. 市への要望・意見等について 9. 経済的負担について 10. 将来への不安・悩みについて 11. アンケート調査について 12. ケアマネジャーについて 13. 家族介護について 14. その他	H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
介護者についておうかがいします								
	63			●	在	単一	介護を必要とする人（あて名のご本人）から見ると、あなた（主な介護者）は次のどれにあたりますか。 1. 配偶者 2. 娘 3. 息子 4. 娘の配偶者 5. 息子の配偶者 6. 兄弟・姉妹 7. その他の親族 8. ホームヘルパー 9. 特に介護者はいない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①			●	在	単一	「【「1」から「7」と答えた方にうかがいます。】 あなた（主な介護者）の年齢はおいくつですか。 1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上 9. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
選択肢 変更	64			●	在	複数	現在、あなた（主な介護者）が行っている介護について、ご回答ください。 【身体介護】 1. 日中の排せつ 2. 夜間の排せつ 3. 食事の介助 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い（通院含む）、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養・ストーマ・痰の吸引等） 【生活援助】 12. 食事の準備 13. その他の家事（掃除・洗濯・買い物） 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 【その他】 15. その他 16. わからない	H28 R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	65			●		単一	あなた(主な介護者)は、介護をする上で困難や負担を感じることはありますか。 1. いつも感じている 2. 時々感じることもある 3. 感じることはない 4. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	①		●		複数 3つまで	└【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 困難や負担を感じる理由は何ですか。（3つまで） 1. 就労しているから 2. 体力的にもたないから 3. 精神的にもたないから 4. 経済的にもたないから 5. 他の高齢者の介護もしているから 6. 育児・子育て中だから 7. 家や部屋が狭いから 8. 身近に援助してくれる人がいないから 9. 医療的な処置が難しいから 10. 認知症の対応が難しいから 11. 家族状況から介護するゆとりがつかれないから 12. 介護する上での専門知識や技術が足りないから 13. その他（ ）	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	66			●	在	単一	あなた(主な介護者)の現在の勤務形態について、ご回答ください 1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている 3. 介護のために仕事を辞めた 4. 働いていない 5. わからない	R01
	L	①		●	在	複数	└【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 あなた(主な介護者)は、介護するにあたって、何か働き方についての調整をしていますか。 1. 特に行っていない 2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら働いている 3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇）」を取りながら、働いている 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている 6. わからない	R01

変更	項番	枝番	一般	介護	国	回答	質問	経年
	L	②		●	在	複数 3つまで	└【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 あなた（主な介護者）は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 3. 制度を利用しやすい職場づくり 4. 労働時間の柔軟な選択 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど） 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 9. その他（ ） 10. 特にない 11. わからない	R01
	L	③		●	在	単一	└【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 あなた（主な介護者）は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか 1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい 5. わからない	R01

令和4年度 特別養護老人ホーム入居希望者調査項目一覧表

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
はじめに、ご本人の状況についておうかがいします					
	1		単一	この調査に回答していただく方は、どなたですか。 1. 本人（代筆可） 2. 家族 3. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	2		単一	あなた（特別養護老人ホーム入居を待機しているご本人）の性別はどちらですか。 1. 男性 2. 女性	H22 H25 H28 R01 R01
	3		単一	あなた（あて名のご本人）のご家族の状況についておうかがいします。 1. 一人暮らし高齢者 2. 夫婦世帯（本人とその配偶者のみ） 3. 子や孫など同居 4. その他の世帯（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	4		単一	あなた（あて名のご本人）は、現在どちらで生活されていますか。 1. 自宅（ショートステイを利用中の場合を含む） 2. すでに特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）に入居している 3. 老人保健施設（介護老人保健施設） 4. 介護療養型医療施設（介護保険適用の病院、診療所） 5. 認知症高齢者グループホーム 6. 軽費老人ホーム（ケアハウスを含む） 7. 有料老人ホーム 8. サービス付き高齢者向け住宅 9. 病院、診療所（医療保険適用の病院、診療所） 10. 養護老人ホーム 11. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
特別養護老人ホームの申し込みについておうかがいします					
	5		単一	特別養護老人ホームへの入居を引き続き希望しますか。 1. 希望する 2. 希望しない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	①	単一	L「2」と答えた方におうかがいします。 その理由について、ご回答ください。 1. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）に入居した 2. 老人保健施設（介護老人保健施設）に入所した 3. 介護療養型医療施設（介護保険適用の病院、診療所）に入所した 4. 認知症高齢者グループホームに入居した 5. 軽費老人ホーム（ケアハウスを含む）に入居した 6. 有料老人ホームに入居した 7. サービス付き高齢者向け住宅に入居した 8. 他の市町村へ引っ越した、9. このまま在宅で過ごすことにした 10. 病院に入院した 11. 亡くなった 12. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	6		単一	【「希望する」と答えた方におうかがいします】 特別養護老人ホームに入居したい時期はいつ頃ですか。 1. 今すぐ入居したい 2. 3か月～半年くらい先に入居したい 3. 半年～1年くらい先に入居したい 4. すぐには入居したくないが必要なときに入居したい 5. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	7		単一	特別養護老人ホームへの入居の申込みをしようと考えたのは（そのきっかけは）、主にどなたですか。 1. あなた（あて名のご本人）自身 2. 家族（同居・別居問わない） 3. 医師にすすめられた 4. ケアマネジャーにすすめられた 5. ホームヘルパーや訪問看護師にすすめられた 6. その他	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	8		複数 3つまで	あなた（あて名のご本人）が特別養護老人ホームに、入居の申込みをした理由について、ご回答ください。 1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため 2. 今の生活を続けたいが、先々の心配があるため 3. すぐには入居できないので、早めに申込みをしておく必要があるため 4. 介護者がいないため 5. 介護をしている家族の負担が大きいため 6. 在宅では施設より金銭的な負担が大きいため 7. 病院や老人保健施設（介護老人保健施設）を退所する時期が迫っているから 8. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	9		記入	最初に特別養護老人ホームに入居の申込みをしてからどのくらいの期間がたちますか。 () 年 () か月間くらい	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	10		記入	現在、いくつの特別養護老人ホームに入居申込みをされていますか。 ①全部で () か所 ②そのうち、川崎市内の特別養護老人ホームは () か所	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	11		複数	あなた（あて名のご本人）が必要としている医療的ケアについて、ご回答ください。 1. ストーマ 2. 酸素吸入 3. 気管切開 4. カテーテル 5. 点滴 6. 胃ろう等による経管栄養 7. インスリン注射 8. 喀痰吸引 9. 尿道カテーテル 10. 人工透析 11. その他	R01
個室利用等についておうかがいします					
	12		単一	あなた（あて名のご本人）は、将来特別養護老人ホームに入居した場合、どのような部屋を希望しますか。 1. 個室を利用したい 2. 複数の人と一緒にの部屋（多床室）を利用したい 3. どちらでもよい 4. わからない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		複数	L「2」と答えた方におうかがいします。なぜ複数の人と一緒にの部屋（多床室）が良いですか。 1. 金額が安いから 2. 多床室のほうが他の人と一緒に安心してから 3. 寂しくないから 4. 多床室でもプライバシーが配慮されていると思うから 5. その他	H22 H25 H28 R01
	13		単一	特別養護老人ホームの個室を利用する場合には、通常の利用料（月額約8～9万円）に加え、個室の利用料として月額約7～9万円程度が必要になります。これらの自己負担額をどのように考えますか。 1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	14		単一	あなた（あて名のご本人）は集団生活をするにあたって、まわりの人とのかわりあいについてどう思いますか。 1. いつも一緒にいたい 2. できるだけかわりを持ちたい 3. あまりかわりを持ちたくない 4. 一切かわりを持ちたくない 5. わからない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
在宅生活についておかがいします					
	15		複数	あなた（あて名のご本人）が、9月中に利用した在宅サービスはありますか。 1. ホームヘルプサービス（訪問介護） 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス（通所介護）（認知症対応型も含む）、 11. デイサービス（療養通所介護） 12. デイケア（通所リハビリテーション） 13. ショートステイ（短期入所生活介護・短期入所療養介護） 14. 福祉用具貸与・購入（車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入）、 15. 住宅改修（手すりの設置など） 16. その他 17. 在宅サービスは利用していない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	16		複数	あなた（あて名のご本人）が在宅生活続けるために必要なサービスについて、ご回答ください。 1. ホームヘルプサービス（訪問介護） 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス（通所介護）（認知症対応型も含む） 11. デイサービス（療養通所介護） 12. デイケア（通所リハビリテーション） 13. ショートステイ（短期入所生活介護・短期入所療養介護） 14. 福祉用具貸与・購入（車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入） 15. 住宅改修（手すりの設置など） 16. その他	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	17		単一	自宅での生活であなた（あて名のご本人）がもっともお困りのことについて、ご回答ください。 1. トイレ（排せつ） 2. 入浴 3. 食事 4. 移動（移乗） 5. 金銭管理 6. 薬の内服 7. 買い物 8. 掃除 9. 洗濯 10. その他	H28 R01
選択肢 変更	18		複数	あなた（あて名のご本人）もしくは家族の方は、特別養護老人ホーム以外の施設や住宅に入居するお考えはありますか。 1. 介護付き有料老人ホームへの入居を検討している 2. サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）への入居を検討している 3. 認知症高齢者グループホームへの入居を検討している 4. 1～3以外の施設（住宅）への入居を検討している 5. 特別養護老人ホーム以外は、考えていない	H28 R01
主な介護者についておうかがいします					
	19		単一	介護を必要とする人（あて名のご本人）から見ると、あなた（主な介護者）は次のどれにあたりますか。 1. 配偶者 2. 娘 3. 息子 4. 娘の配偶者 5. 息子の配偶者 6. 兄弟・姉妹 7. その他の親族 8. ホームヘルパー 9. 特に介護者はいない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		単一	㊦【「1」から「7」と答えた方にうかがいます。】 あなた（主な介護者）の年齢はおいくつですか。 1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上 9. わからない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
選択肢 変更	20		複数	現在、あなた(主な介護者)が行っている介護について、ご回答ください。 【身体介護】 1. 日中の排せつ 2. 夜間の排せつ 3. 食事の介助 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い（通院含む）、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養・ストーマ・痰の吸引等） 【生活援助】 12. 食事の準備 13. その他の家事（掃除・洗濯・買い物） 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 【その他】 15. その他 16. わからない	H28 R01
	21		単一	あなた(主な介護者)は、介護をする上で困難や負担を感じることがありますか。 1. いつも感じている 2. 時々感じることがある 3. 感じることはない 4. わからない	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		複数 3つまで	ㄥ【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 困難や負担を感じる理由は何ですか。（3つまで） 1. 就労しているから 2. 体力的にもたないから 3. 精神的にもたないから 4. 経済的にもたないから 5. 他の高齢者の介護もしているから 6. 育児・子育て中だから 7. 家や部屋が狭いから 8. 身近に援助してくれる人がいないから 9. 医療的な処置が難しいから 10. 認知症の対応が難しいから 11. 家族状況から介護するゆとりがつかれないから 12. 介護する上での専門知識や技術が足りないから 13. その他（ ）	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
				ㄥ【「1」または「2」と答えた方にうかがいます。】 在宅生活に役立つと思うサービスについて、ご回答ください。 1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む) 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入) 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. その他	H25 H28 R01
	22		複数 自由	最後に、介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。 その場合は、項目(1～14)の番号に○をつけ、その項目について、下の空欄に自由にご意見をご記入ください。いくつ選んでもかまいません。 1. 介護保険制度全般について 2. 介護保険料について 3. 介護認定について 4. 在宅サービスについて 5. 施設サービスについて 6. 介護人材について 7. 情報提供について 8. 市への要望・意見等について 9. 経済的負担について 10. 将来への不安・悩みについて 11. アンケート調査について 12. ケアマネジャーについて 13. 家族介護について 14. その他	H28 R01

令和4年度 居宅介護支援事業者調査項目一覧表

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
はじめに、貴事業所に関する基本的な事項について、ご記入ください					
	1		記入 単一	貴事業所名 [] 法人の種類 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	2		複数	令和4年10月1日現在、貴事業所が指定を受けているサービスすべてに○をつけてください。 ※この質問のみ、併設サービスも○の対象としてください。（サービス種別には、予防サービスも含む） 1. 居宅介護支援 2. 介護予防支援(地域包括支援センター) 3. 訪問介護 4. 夜間対応型訪問介護 5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、 6. 訪問入浴介護 7. 訪問看護 8. 訪問リハビリテーション 9. 居宅療養管理指導 10. 小規模多機能型居宅介護 11. 看護小規模多機能型居宅介護 12. 通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 特定施設入居者生活介護 20. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 21. 介護老人保健施設 22. 介護療養型医療施設 23. 指定計画相談支援（障害者総合支援法）	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
貴事業所における居宅介護支援事業の基本的事項についておうかがいします					
	3		記入	令和4年10月1日現在、貴事業所に所属するケアマネジャー数をご記入ください。 ※いない場合は「0」をご記入ください。※人員は、実人員で記入していただき、非常勤は、常勤換算した場合も回答してください。※常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。 常勤（ ）人 非常勤（ ）人→ 常勤換算すると（ ）人 合計（ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	4		記入	貴事業所における、令和4年9月のケアプラン作成実人数をご記入ください。 ※介護報酬を請求できなかったケースも含めてください。 ①ケアプラン作成件数（要介護1以上） 9月合計（ ）人、要介護1（ ）人、要介護2（ ）人、要介護3（ ）人、要介護4（ ）人、要介護5（ ）人 ②地域包括支援センターから委託を受けた要支援1、2の予防プランの作成実人数9月合計（ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		記入	㊦①の9月合計のうち、川崎市の被保険者を対象としたケアプラン作成実人数をご記入ください。 川崎市の被保険者を対象とした件数は 9月合計（ ）人、要介護1（ ）人、要介護2（ ）人、要介護3（ ）人、要介護4（ ）人、要介護5（ ）人	R01
	L ②		記入	㊦①の9月合計のうち、転居等の理由で介護報酬を請求できなかったケースはありますか。実人数をご記入ください。 介護報酬を請求できなかったケースは（ ）人	R01
	L ③		記入	㊦①の9月合計のうち、虐待あるいは虐待が疑われるケースはありますか。実人数をご記入ください。 虐待（が疑われる）ケースは（ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
貴事業所におけるサービス実施状況等についておうかがいします					
	5		単一	貴事業所では、ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。 1. 対応できる体制にない 2. 5件未満なら対応できる 3. 5～10件程度なら対応できる 4. 11～20件程度なら対応できる 5. 21件以上でも対応できる 6. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	6		単一	貴事業所では、地域包括支援センターから、予防ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。 1. 対応できない 2. 1～2件程度なら対応できる 3. 3件～5件程度なら対応できる 4. 6件～10件程度なら対応できる 5. 11件以上でも対応できる 6. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	①	単一	「1. 対応できない」と答えた事業所におうかがいします。 対応できない理由は何ですか。 1. 採算が合わない 2. 必要な人材が揃っていない 3. その他	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	7		単一	貴事業所における居宅介護支援事業について、昨年度の収支の状況はいかがですか。 1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	8		単一	貴事業所では、ケアプランに、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。 1. すべてのケースで反映できている、 2. 7～9割程度のケースで反映できている 3. 4～6割程度のケースで反映できている 4. 2～3割程度のケースで反映できている 5. ほとんど反映できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	9		単一	貴事業所では、ケアプランを作成するにあたり、利用者の課題の分析(アセスメント)をどの程度実施できていますか。 1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	10		単一	貴事業所では、介護保険サービス以外のインフォーマルサービスも含めた、総合的な視点をもったケアプランの作成をしていますか。 1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	11		単一	貴事業所では、サービス提供開始前の居宅サービス事業者とのサービス担当者会議(ケアカンファレンス)を、どの程度実施していますか。(電話のみによるものは除く) 1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	12		単一	貴事業所では、ケアマネジャーによる訪問等により、利用者の状況の定期的(毎月)な把握を実施していますか。 1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	13		単一	利用者によるサービス事業所の選択について、どのように行っていますか。 1. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数個所を提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている 2. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数個所を提示し、利用者の希望を聞いている 3. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている 4. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、利用者の希望を聞いている	R01
	14		単一	モニタリングに要する時間について、1人あたりどれくらいの時間が必要と考えますか。 1. 15分未満 2. 15～30分程度 3. 30分～1時間程度 4. 1時間以上 5. 特に目安は決めていない	R01
	15		記入	貴事業所において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。 ()時間程度	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	16		複数 3つまで	貴事業所において、川崎市で不足していると感じるサービスがありますか。特に不足していると感じるサービス3つ以内に○をしてください。 1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 福祉用具購入 19. 住宅改修 20. 認知症対応型共同生活介護 21. 特定施設入居者生活介護 22. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 23. 介護老人保健施設 24. 介護療養型医療施設・介護医療院 25. 指定計画相談支援(障害者総合支援法) 26. 不足していると感じるサービスはない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	17		単一	貴事業所の利用者の中で、介護医療院のニーズがありそうな方は何人くらいいますか。 1. () 人くらいいる 2. いない 3. 分からない	R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	18		複数	貴事業所において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる事業者や関連機関等がありますか。 1. 他の居宅介護支援事業所 2. 訪問介護事業者 3. 夜間対応型訪問介護事業者 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者 5. 訪問入浴介護事業者 6. 訪問看護事業者 7. 訪問リハビリテーション事業者 8. 居宅療養管理指導事業者 9. 小規模多機能型居宅介護事業者 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護事業者 12. 通所リハビリテーション事業者 13. 短期入所生活介護事業者 14. 短期入所療養介護事業者 15. 福祉用具貸与・購入事業者 16. 住宅改修事業者 17. サービス付き高齢者向け住宅 18. 介護老人福祉施設 19. 介護老人保健施設 20. 介護療養型医療施設 21. 区役所・地区健康福祉ステーション 22. 地域包括支援センター 23. 障害者相談支援センター 24. 地域のかかりつけ医師 25. 病院の医師 26. 利用者の家族 27. その他 28. 連絡調整や連携が困難な事業者や関連機関はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	19		複数	ケアマネジャーとしての立場からみて、介護保険サービス以外の川崎市の保健福祉サービスについて、もっと充実すべき、あるいは新たに行うべきだと感じられるサービスはありますか。 1. 緊急通報システム 2. 福祉電話相談 3. 日常生活用具給付(自動消火器、電磁調理器) 4. 高齢者外出支援サービス事業(お出かけGo!) 5. 訪問理美容サービス 6. 徘徊高齢者発見システム 7. 紙おむつの給付 8. 寝具乾燥 9. 要介護者生活支援ヘルパー派遣事業 10. 権利擁護事業(財産保全サービス等) 11. 高齢者在宅改造費助成 12. 高齢者短期入所ベッド確保事業 13. 健幸福寿プロジェクト 14. 介護予防・日常生活支援総合事業 15. その他の介護予防サービス 16. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
サービスの質の向上を図るための取組についておうかがいします					
	20		複数 5つまで	利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。 1. ケアプランに関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. その他 10. 苦情については把握していない 11. 苦情はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	21		複数	貴事業所におけるケアマネジャーの研修参加状況についておうかがいします。過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）のケアマネジャーの研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。 なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。 1. 常勤のケアマネジャーの参加があった、 2. 非常勤（常勤以外）のケアマネジャーの参加があった、 3. 参加したケアマネジャーはいない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		複数	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 過去1年間（平成3年10月1日～令和4年9月30日）で、ケアマネジャーはどのような研修に参加しましたか。 1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策（事故時の応急措置等）、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	R01
	L ②		単一	過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）で、ケアマネジャーの前問のような研修への参加状況はどの程度ですか。 1. すべてのケアマネジャーが何らかの研修に参加している 2. すべてのケアマネジャーの7～9割程度が何らかの研修に参加している 3. すべてのケアマネジャーの4～6割程度が何らかの研修に参加している 4. すべてのケアマネジャーの2～3割程度が何らかの研修に参加している 5. すべてのケアマネジャーの1割程度、あるいはそれ以下しか研修に参加していない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	22		複数	以下の取組について、貴事業所が実施しているものはどれですか。 1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている（介護サービス情報の公表を除く） 5. 居宅介護支援事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している 13. 上記について行っているものはない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	23		複数	貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。 1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対応能力の向上 6. 処遇困難者への対応能力の向上 7. ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施（「介護サービス情報の公表」を除く） 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	24		単一	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか。 1. ひと月（ ）件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R01
	25		複数	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。 1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている 2. 定期的に会議・打合せで注意喚起を行っている 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている 4. 特に対応していない	R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	26		単一	貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」 1. ある ひと月（ ）件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R01
	27		複数	貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01
	28		複数	貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01
	29		複数	ケアマネジャーは、虐待あるいは虐待が疑われるケースを発見したり、サービス提供事業者から報告があった場合、どのような対応をとっていますか。また、実際にそのような例がない場合どのような対応をとるようにしていますか。 1. 事業所内の上司や同僚に相談するようにしている 2. 他事業所のケアマネジャーに相談するようにしている 3. 地域包括支援センターに相談するようにしている 4. 川崎市の作成するマニュアルを参考として、対応を検討するようにしている 5. 行政に相談するようにしている 6. 誰にも相談せず自分で対応している 7. その他 8. 特に対応は考えていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
事業展開における課題と要望についておうかがいします					
	30		複数	貴事業者において、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。 1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所（営業拠点）の確保・維持が困難 11. 従来から地域でサービス提供をしてきた事業主体が強い 12. サービス提供地域内に他の事業者が多すぎて競争が激しい 13. その他 14. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	31		複数	貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。 1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	32		複数	川崎市内で居宅介護支援事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。 1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供 4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 5. 事業者間の連携強化のための支援 6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施 8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 9. 処遇困難者への対応 10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取り組み 11. その他 12. 特になし	H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	33		複数	貴事業所は、地域の中で次のような取組を行っていますか。 1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28 R01
	34		自由	川崎市へのご要望・協議内容などがございましたら、自由に記入してください。	

令和4年度 居宅介護サービス事業者調査項目一覧表

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
はじめに、貴事業所に関する基本的な事項について、ご記入ください					
	1		記入 単一	貴事業所名 法人の種類 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
貴事業所における居宅介護サービス事業の基本的事項についておうかがいします					
	2		記入	調査票表紙に記載されているサービスについて、職員の実人数をご記入ください 常勤（ ）人 非常勤（ ）人 合計（ ）人	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	3		記入	令和4年10月1日現在、調査票表紙に記載されているサービスの実利用者数は何人ですか。 ①表紙記載のサービスの実利用者数（ ）人 ②上記のうち川崎市の被保険者実人数（ ）人	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
貴事業所における居宅サービス実施状況についておうかがいします					
	4	単一	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、新規のサービス依頼があった場合に、どの程度対応（提供）できる体制にありますか。 1. 対応できる体制にない 2. 5件未満なら対応できる 3. 5～10件程度なら対応できる 4. 11件～20件程度なら対応できる 5. 21件以上でも対応できる 6. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01	
	5	単一	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。 1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01	
	6	単一	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、利用者一人ひとりに対して課題と目標を明確にしたサービス提供計画に基づくサービス提供をできていますか。 1. すべてのケースで実施できている 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01	
	7	記入	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。 ()時間程度	H16 H19 H22 H25 H28 R01	
	8	複数	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスを提供するにあたり、ケアマネジャーとの連携やケアプランについて、問題と感じられることはありますか。 1. ケアマネジャーとの連絡がとりにくい 2. ケアカンファレンスが不十分 3. 利用者に関するサービス事業者の意見を聞いてほしい 4. ケアプランの課題の分析（アセスメント）が不十分 5. 利用者への訪問・連絡が不十分 6. ケアプラン実施後の評価が不十分 7. ケアプランが利用者の状況に対応していない 8. 利用者の変化やニーズについて対応が遅い 9. 自立支援という視点に立ったケアプランとなっていない 10. 介護保険以外のサービスを含めた総合的なケアプランとなっていない 11. その他 12. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
サービスの質の向上を図るための取組についておうかがいします					
	9		複数 5つまで	利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。 1. 個別のサービス計画に関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. その他 10. 苦情については把握していない 11. 苦情はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	10		複数	貴事業所における職員の研修参加状況についておうかがいします。 過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）の職員の研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。 なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。 1. 常勤職員の参加があった、 2. 非常勤（常勤以外）職員の参加があった、 3. 参加した職員はいない	H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		複数	L「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 過去1年間（平成3年10月1日～令和4年9月30日）で、職員はどのような研修に参加しましたか。 1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策（事故時の応急措置等）、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	H19 H22 H25 H28 R01
	L ②		単一	過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）で、職員の研修への参加状況はどの程度ですか。 1. すべての職員が何らかの研修に参加している 2. 職員の7～9割程度が研修に参加している 3. 職員の4～6割程度が研修に参加している 4. 職員の2～3割程度が研修に参加している 5. 職員の1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない	H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	11		複数	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスに関する以下の取組について、貴事業所が実施しているものはどれですか。 1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている（介護サービス情報の公表を除く） 5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的実施している 13. 上記について行っているものはない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	12		複数	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。 1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対処能力の向上 6. 処遇困難者への対処能力の向上 7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施(介護サービス情報の公表を除く) 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	13		複数	貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員（訪問介護員と介護職員）について、アの欄に1年間（平成3年10月1日～令和4年9月30日）の採用者数と離職者数を記入してください。 又、イの欄に1年間の離職者数を勤続年数別にご記入ください。 採用者数 () 離職者数 () 離職者内訳 1年未満の者 () 人、1年以上3年未満の者 () 人、3年以上の者 () 人	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	14			貴事業所では、従業員の職種別の過不足状況はどうですか。従業員全体と、職種別にご回答ください。 1. 大いに不足 2. 不足 3. やや不足 4. 適当 5. 過剰 6. 当該職種はいない	H28 R01
	L			①訪問介護員	H28 R01
	L			②サービス提供責任者	
	L			③介護職員	
	L	単一		④看護職員	
	L			⑤生活相談員	
	L			⑥PT・OT・ST等	
	L			⑦介護支援専門員	
	L			⑧従業員全体でみた場合	
	L	① 複数		「従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と答えた事業所におうかがいします。 不足した理由はどれですか。 1. 離職率が高い（定着率が低い） 2. 採用が困難である、 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない 4. その他	H28 R01
	L	② 複数		「前問で、「採用が困難である」と答えた事業所におうかがいします。 原因は何にあるとお考えですか。 1. 労働時間が長い 2. 夜勤が多い 3. 休みが取りにくい 4. 雇用が不安定 5. キャリアアップの機会が不十分 6. 賃金が低い 7. 仕事がきつい（身体的・精神的） 8. 社会的評価が低い 9. その他 10. わからない	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	15		複数	貴事業所は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。 1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている 2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている 3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーション向上に努めている 4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている 5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている 6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している 7. その他 8. 特になし	H19 H22 H25 H28 R01
選択肢追加変更	L	①	複数	「1」と答えた事業所におうかがいします。 どのようなルート活用していますか。 1. 職業安定所（ハローワーク） 2. 学校訪問 3. 従業員からの紹介 4. 就職合同説明会（福祉のお仕事就職・転職フェア）への参加 5. 求人情報誌・求人情報サイトの掲載 6. 人材紹介会社を通じた採用 7. 派遣会社からの介護派遣の活用 8. ホームページ 9. その他（ ）	H19 H22 H25 H28 R01
	16		単一	貴事業所では、過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。 1. 人数・質ともに確保できている、 2. 人数は確保できているが、質には満足していない、 3. 質には満足だが、人数には確保できていない、 4. 人数・質ともに確保できていない	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	17		複数	貴事業所で、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。 - 賃金・労働時間等の労働条件（休暇を取りやすくすることも含める）の改善 - 能力や仕事を評価し、配置や処遇への反映 - 職員の仕事内容と必要な能力等の明示 - キャリアに応じた給与体系の整備 - 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること - 新人の指導担当・アドバイザーの設置 - 能力開発の充実（社内研修、社外講習等の受講・支援等） - 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施、 - 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞くこと - 仕事内容の希望を聞くこと（持ち場の移動など） - 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルスケア） - 健康対策や健康管理に力を入れること - 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること - 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置 - 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること - 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること（同好会、親睦会の実施含む） - 職場環境を整えること（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など） - 子育て支援を行なうこと（子ども預り所の設置や保育費用支援等） - その他 - 特に取り組んだことはない	H28 R01
	18		単一	貴事業所は、介護職員処遇改善加算については、どのような対応をしましたか。 - 算定した - 算定していない - 対象外の事業所である	H28 R01
	L ①		複数	「1」と答えた事業所におうかがいします。加算を算定した結果、どのような対応をしましたか。 - 基本給の引き上げ - 諸手当の導入・引き上げ - 一時金の支給 - 教育研修の充実 - 昇進・昇格要件の明確化 - 非正規職員から正規職員への登用 - その他	H28 R01
	19		単一	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか。 - ひと月（ ）件くらい - 発生していない - 把握していない	R01
	20		複数	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。 - 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている - 定期的に会議・打合せで注意喚起を行っている - 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている - 特に対応していない	R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	21		単一	貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」 1. ある ひと月（ ）件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R01
	22		複数	貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01
	23		複数	貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01
	24		単一	貴事業所で、虐待の発生については、把握していますか。 1. 虐待の発生を把握している 2. 虐待は発生していない 3. 虐待の有無を把握していない	R01
	25		複数	貴事業所でこれまで確認された虐待事例の原因はどのようなことでしたか。 1. 現場に対する認識不足等による指導不足 2. 介護方針の不明確さ 3. ケア体制が不十分 4. 職員育成が不十分 5. その他 6. 虐待は発生していない・把握していない	R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	26		複数	貴事業所で虐待の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。 1. 虐待に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特になし	R01
	27		複数	貴事業所では、虐待あるいは虐待が疑われるケースについて、どのような対応をしていますか。また、実際にそのような例がない場合、どのような対応をとるように準備していますか。 1. 発見した場合、管理者に報告するよう指導している 2. 事業所内の上司や同僚に相談できる環境を整えている 3. 事業所独自の対応マニュアルを作成（準備）している 4. 川崎市の作成するマニュアルの周知に努めている 5. 行政や地域包括支援センターに相談するよう指導している 6. ケアマネジャーに報告するよう指導している 7. その他 8. 特に対応は考えていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
事業展開における課題と要望についておうかがいします					
	28		複数	貴事業者において、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。 1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所（営業拠点）の確保・維持が困難 11. 従来から地域でサービス提供をしてきた事業主体が強い 12. サービス提供地域内に同種の事業者が多すぎて競争が激しい 13. その他 14. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	29		複数	貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。 1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	30		複数	川崎市内で居宅介護サービス事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。 1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供 4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 5. 事業者間の連携強化のための支援 6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施 8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 9. 処遇困難者への対応 10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取り組み 11. その他 12. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	31		複数	令和6年度末までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービス、あるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。 1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 特定施設入居者生活介護 20. 介護専用型特定施設入居者生活介護 21. 介護老人福祉施設 22. 介護老人保健施設 23. 定員30人未満の介護老人福祉施設 24. 定員30人未満で介護専用型の特定施設 25. 介護予防サービス 26. サービス付き高齢者向け住宅 27. その他 28. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはない 29. 未定である	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
		L ①	複数	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。。 どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。 1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器 2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器 3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車 4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器 5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム 6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット 7. その他	H28 R01
	35		複数	貴事業所は、地域の中で次のような取組を行っていますか。 1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28 R01
	36		自由	川崎市へのご要望・協議内容などがございましたら、自由に記入してください。	

令和4年度 介護保険施設等調査項目一覧表

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
はじめに、貴事業所に関する基本的な事項について、ご記入ください					
	1		記入 単一	貴事業所名 法人の種類 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H13 H16 H19 H22 H25 H28 R01
	2		複数	令和4年10月1日現在、貴施設が指定を受けているサービスすべてに○をつけてください。 ※この質問のみ、併設サービスも○の対象としてください。（サービス種別には、予防サービスも含む） 1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 通所リハビリテーション 14. 短期入所生活介護 15. 短期入所療養介護 16. 福祉用具貸与 17. 認知症対応型共同生活介護 18. 特定施設入居者生活介護 19. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 20. 介護老人保健施設 21. 介護療養型医療施設	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
貴事業所（あて名の施設）の基本的事項についておうかがいします					
	3		記入	令和4年10月1日現在、貴施設における職員の実人数をご記入ください。 常勤（ ）人 非常勤（ ）人 合計（ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	4		記入	令和4年10月1日現在、貴施設の入所者で、在宅生活が可能な心身の状態の人はいますか。（家族や住宅の状況は勘案せず、心身の状況のみを判断の対象としてください） （ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	5			貴施設における平成30年4月1日～令和元年3月31日の退所先または退所理由ごとの実人数は、それぞれ何人ですか。	
	L		記入	①在宅 （ ）人	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L	②介護老人福祉施設 （ ）人			
	L	③介護老人保健施設 （ ）人			
	L	④介護療養型医療施設 （ ）人			
	L	⑤認知症対応型共同生活介護 （ ）人			
	L	⑥特定施設入居者生活介護 （ ）人			
	L	⑦病院 （ ）人			
	L	⑧その他 （ ）人			
	L	⑨その他 （ ）人			
貴事施設におけるサービス実施状況についておうかがいします					
	6		単一	貴施設における介護保健施設サービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。 1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	7		単一	貴施設では、施設サービス計画（ケアプラン）に、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。 1. すべてのケースで反映できている 2. 7～9割程度のケースで反映できている 3. 4～6割程度のケースで反映できている 4. 2～3割程度のケースで反映できている 5. ほとんど反映できていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	8		記入	貴施設において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください () 時間程度	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	9		複数	貴施設において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる関連機関等がありますか。 1. 区役所保健福祉センター、地区健康福祉ステーション 2. 上記以外の市役所関係機関 3. 地域包括支援センター 4. かかりつけ医 5. 利用者の家族 6. その他 7. 連絡調整や連携が困難な関連機関等はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	10		単一	認知症対応型共同生活介護以外の施設におうかがいします。 貴施設における、ユニットケアへの取組はどのようになっていますか。 1. ハード面・ケアの実践ともに、実際にユニットケアを実施している 2. ケアの実践において、部分的にユニットケアの考え方・方法を取り入れている 3. ユニットケアの導入を具体的に検討している段階である 4. ユニットケアに関心はあるが、実際の動きはない 5. ユニットケアの導入は考えていない（あてはまらないも含む） 6. その他 7. わからない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
新規追加	11		単一	貴施設では、施設利用者に定期的に歯科検診を実施していますか。 1. はい 2. いいえ	
新規追加	12		単一	貴施設では、施設利用者に歯科専門職による口腔ケアを実施していますか。 1. はい 2. いいえ	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
サービスの質の向上を図るための取組についておうかがいします					
	13		複数 5つまで	利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。 1. 個別のサービス計画に関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. その他 10. 苦情については把握していない 11. 苦情はない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	14		複数	貴事業所における職員の研修参加状況についておうかがいします。 過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）の職員の研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。 なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。 1. 常勤職員の参加があった、 2. 非常勤（常勤以外）職員の参加があった、 3. 参加した職員はいない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ①		複数	L「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 過去1年間（平成3年10月1日～令和4年9月30日）で、職員はどのような研修に参加しましたか。 1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策（事故時の応急措置等）、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	L ②		単一	過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）で、職員の研修への参加状況はどの程度ですか。 1. すべての職員が何らかの研修に参加している 2. 職員の7～9割程度が研修に参加している 3. 職員の4～6割程度が研修に参加している 4. 職員の2～3割程度が研修に参加している 5. 職員の1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	15		複数	以下の取組について、貴施設が実施しているものはどれですか。 1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている（介護サービス情報の公表を除く） 5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している 13. 上記について行っているものはない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	16		複数	貴施設では、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。 1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対処能力の向上 6. 処遇困難者への対処能力の向上 7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施(介護サービス情報の公表を除く) 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	17		複数	利用者の支援において、①課題別の委員会やワーキンググループをつくったり、②担当者をおいたり、③このような体制をとらないまでも重点的に推進しているなど、貴施設が力を入れているのは次のうちどれですか。（複数回答） 1. 利用者の生活環境（アメニティー）の快適さと衛生面への配慮 2. 利用者の好み、季節、地域の文化などを考慮した食生活の工夫 3. 利用者の身の回りの行為（ＡＤＬ）が安心・快適に行える環境づくり 4. 利用者が身の回りの行為にできる限り自立できることを目的とした支援 5. 余暇時間を楽しむための趣味・レクリエーション活動とその支援 6. プライバシー保護のための工夫や配慮 7. 利用者や家族からの相談ごとに対する相談援助体制 8. 身体拘束防止に向けた取組 9. 施設内虐待防止に向けた取組 10. ボランティアの積極的な受け入れと地域への働きかけ 11. 利用者と地域住民との交流の支援 12. その他 13. 特にない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	18		複数	貴施設では、身体拘束をしないケアに向けてどのような取組を行っていますか。 1. 職員を増員し、見守りを強化する 2. 巡回の回数を多くする 3. 職員の目の届く場所で過ごしてもらう 4. リハビリやレクリエーション等、拘束が必要な状態にならないための予防的ケアを充実させる 5. ベッド・車いす等を安全に使用できるように福祉用具の工夫をしている 6. 徘徊防止のための設備面の工夫・整備をしている 7. 職員の意識改革に努めている 8. 身体拘束防止のための勉強会や研修の開催や参加をしている 9. 身体拘束防止のための検討会や委員会を開いている 10. その他 11. 特に取組を行っていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	19		記入	貴施設の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員（訪問介護員と介護職員）について、アの欄に１年間（平成3年10月1日～令和4年9月30日）の採用者数と離職者数を記入してください。 又、イの欄に１年間の離職者数を勤続年数別にご記入ください。 採用者数 （ ） 離職者数 （ ） 離職者内訳 １年未満の者（ ）人、１年以上３年未満の者（ ）人、３年以上の者（ ）人	H28 R01
	20			貴施設では、従業員の職種別の過不足状況はどうですか。従業員全体と、職種別にご回答ください。 1. 大いに不足 2. 不足 3. やや不足 4. 適当 5. 過剰 6. 当該職種はいない	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	L		単一	①訪問介護員	H28 R01
	L			②サービス提供責任者	
	L			③介護職員	
	L			④看護職員	
	L			⑤生活相談員	
	L			⑥PT・OT・ST等	
	L			⑦介護支援専門員	
	L			⑧従業員全体でみた場合	
	L	①	複数	「従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と答えた事業所におうかがいします。 不足した理由はどれですか。 1. 離職率が高い（定着率が低い） 2. 採用が困難である、 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない 4. その他	H28 R01
	L	②	複数	「前問で、「採用が困難である」と答えた事業所におうかがいします。 原因は何にあるとお考えですか。 1. 労働時間が長い 2. 夜勤が多い 3. 休みが取りにくい 4. 雇用が不安定 5. キャリアアップの機会が不十分 6. 賃金が低い 7. 仕事がきつい（身体的・精神的） 8. 社会的評価が低い 9. その他 10. わからない	H28 R01
	21		複数	貴施設は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。 1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている 2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている 3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーション向上に努めている 4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている 5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている 6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している 7. その他 8. 特になし	H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
選択肢追加変更		L	① 複数	「1」と答えた事業所におうかがいします。 どのようなルート活用していますか。 1. 職業安定所（ハローワーク） 2. 学校訪問 3. 従業員からの紹介 4. 就職合同説明会（福祉のお仕事就職・転職フェア）への参加 5. 求人情報誌・求人情報サイトの掲載 6. 人材紹介会社を通じた採用 7. 派遣会社からの介護派遣の活用 8. ホームページ 9. その他（ ）	H19 H22 H25 H28 R01
	22		単一	貴施設では、過去1年間（令和3年10月1日～令和4年9月30日）に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。 1. 人数・質ともに確保できている、 2. 人数は確保できているが、質には満足していない、 3. 質には満足だが、人数には確保できていない、 4. 人数・質ともに確保できていない	H28 R01
	23		複数	貴施設で、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。 1. 賃金・労働時間等の労働条件（休暇を取りやすくすることも含める）の改善 2. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映 3. 職員の仕事内容と必要な能力等の明示 4. キャリアに応じた給与体系の整備 5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること 6. 新人の指導担当・アドバイザーの設置 7. 能力開発の充実（社内研修、社外講習等の受講・支援等） 8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施、 9. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞くこと 10. 仕事内容の希望を聞くこと（持ち場の移動など） 11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルスケア） 12. 健康対策や健康管理に力を入れること 13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること 14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置 15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること 16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること（同好会、親睦会の実施含む） 17. 職場環境を整えること（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など） 18. 子育て支援を行なうこと（子ども預り所の設置や保育費用支援等） 19. その他 20. 特に取り組んだことはない	H28 R01
	24		単一	貴施設は、介護職員処遇改善加算については、どのような対応をしましたか。 1. 算定した 2. 算定していない 3. 対象外の事業所である	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
		L ①	複数	「1」と答えた施設におうかがいします。 加算を算定した結果、どのような対応をしましたか。 1. 基本給の引き上げ 2. 諸手当の導入・引き上げ 3. 一時金の支給 4. 教育研修の充実 5. 昇進・昇格要件の明確化 6. 非正規職員から正規職員への登用 7. その他	H28 R01
	25		単一	貴施設では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか。 1. ひと月（ ）件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R01
	26		複数	貴施設では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。 1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている 2. 定期的に会議・打合せで注意喚起を行っている 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている 4. 特に対応していない	R01
	27		単一	貴施設では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」 1. ある ひと月（ ）件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R01
	28		複数	貴施設で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01
	29		複数	貴施設で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	30		単一	貴施設で、虐待の発生については、把握していますか。 1. 虐待の発生を把握している 2. 虐待は発生していない 3. 虐待の有無を把握していない	R01
	31		複数	貴施設でこれまで確認された虐待事例の原因はどのようなことでしたか。 1. 現場に対する認識不足等による指導不足 2. 介護方針の不明確さ 3. ケア体制が不十分 4. 職員育成が不十分 5. その他 6. 虐待は発生していない・把握していない	R01
	32		複数	貴施設で虐待の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。 1. 虐待に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特になし	R01
事業展開における課題と要望についておうかがいします					
	33		複数	貴施設において、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。 1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所（営業拠点）の確保・維持が困難 11. 近隣に同種のサービス事業者が多く、競争が激しい 12. その他 13. 特になし	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	34		複数	貴施設では、災害時の対策を実施・計画していますか。 1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	35		複数	「2. 災害時の備蓄対策をしている」と答えた施設におうかがいします。 どのようなものをどの位備蓄していますか。 1. 利用者に使用する医薬品→（ ）日分程度 2. 利用者や従業員に対する食料・飲料水→（ ）日分程度 3. 救助用資器材 4. 発電機 5. 燃料 6. その他	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	36		複数	川崎市内で施設サービス事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしい と思うことはありますか。 1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供 4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 5. 事業者間の連携強化のための支援 6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための 研修の実施 8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 9. 処遇困難者への対応 10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取り組み 11. その他 12. 特にない	H16 H19 H22 H25 H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	37		複数	令和6年度末までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービス、あるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。 1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 認知症対応型共同生活介護 18. 特定施設入居者生活介護 19. 介護専用型特定施設入居者生活介護 20. 介護老人福祉施設 21. 介護老人保健施設 22. 定員30人未満の介護老人福祉施設 23. 定員30人未満で介護専用型の特定施設 24. 介護予防サービス 25. サービス付き高齢者向け住宅 26. その他 27. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはない 28. 未定である	H16 H19 H22 H25 H28 R01
	38		単一	貴施設では、「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」を導入していますか。 ※「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」とは、介護職員の職業能力（実践的スキル）を評価する仕組みであり、介護事業所ごとにバラバラでない共通の評価基準をつくり、人材育成を目指す制度です。 1. すでに導入しており、評価者（アセッサー）登録者がいる 2. すでに導入しており、レベル認定に取り組む又はレベル認定を受けた介護職員がいる 3. 導入を予定している 4. 当面導入の予定はない 5. この制度を知らない	H28 R01
	39			貴施設では、次の介護福祉機器を導入していますか。また、導入の有無にかかわらず、従業員の身体的負担軽減や腰痛予防、緩和等に効果があると思われるものはどれですか。 1. 導入している 2. 従業員にとって効果がある	
	L	①		(1) 移動用リフト（立位補助機〔スタンディングマシーン〕を含む）	
	L	②		(2) 自動車用車いすリフト （福祉車両の場合は、車両本体を除いたリフト部分のみ）	
	L	③		(3) エアーマット（体位変換機能を有するもののみ）	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	L	④	単一	(4) ベッド（傾斜角度、高さが調整できるもの。マットレスは除く）	H28 R01
	L	⑤		(5) 座面昇降機能付き車いす	
	L	⑥		(6) 特殊浴槽 （移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの）	
	L	⑦		(7) ストレッチャー（入浴用に使用するものを含む）	
	L	⑧		(8) シャワーキャリー	
	L	⑨		(9) 昇降装置（人の移動に使用するものに限る）	
	L	⑩		(10) 車いす体重計	
	L	⑪		(11) 各種介護ロボット （具体的な名称： ）	
	L	⑫		(12) その他介護福祉機器 （具体的な名称： ）	
	L	⑬		(13) いずれも導入していない	
	40		単一	貴施設では、介護ロボットの導入予定がありますか。 なお、介護ロボットの例については、次の問の選択肢を参照してください。 1. すでに導入している 2. 導入を予定（検討）している 3. 導入の予定はない	H28 R01
	L	①	複数	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。。 どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。 1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器 2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器 3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車 4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器 5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム 6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット 7. その他	H28 R01

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	41		複数	貴施設は、地域の中で次のような取組を行っていますか。 1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28 R01
	42		自由	川崎市へのご要望・協議内容などがございましたら、自由に記入してください。	

令和4年度 介護労働者実態調査項目一覧表

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
現在の仕事について					
	1	①	単一	あなたは、今働いている事業所で具体的にどのような仕事をしていますか。 （１）あなたが行っている仕事（職種）はどれですか。 1. 訪問介護員 2. サービス提供責任者 3. 看護職員 4. 介護職員 5. 生活相談員 6. 介護支援専門員（ケアマネジャー） 7. PT・OT・ST等 8. その他	
	L	②	単一	（２）あなたの職位は何ですか。 1. 管理職 2. 主任・（サブ）リーダーなど職場のまとめ役 3. 1又は2以外	
	L	③	単一	（３）あなたは今後、より上位の職位を目指しますか。 1. より上位の職位を目指す 2.今のままでよい	
	L	④-i	単一	（４）①今の勤務先に限らず、あなたの仕事（職種）に関してどのような希望がありますか。 1. 今の仕事を続けたい 2. 今の仕事以外で、問1（１）に記載されている仕事をしたい 3. 問1（１）に記載されている仕事以外の仕事をしたい 4. わからない 5. 働きたくない	
	L	④-ii	記入	「今の仕事以外で、問1（１）に記載されている仕事をしたい」と答えた方におうかがいします （４）②目指す職種を問1（１）から1つ選んで番号をご記入ください。 目指す職種の番号 （ ）	
	L	⑤	記入	（５）問1（１）で記入した主な仕事（職種）の経験年数（令和4年10月1日現在）はどれくらいですか。他の法人での経験も含めてお答えください。 主な仕事（職種）の経験年数 （ ）年 （ ）ヶ月	
	2		記入	あなたが今働いている法人での勤続年数（令和元年10月1日現在）はどれくらいですか。 勤続年数 （ ）年 （ ）ヶ月	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	3	①	単一	あなたの就業形態、勤務形態についておうかがいします。 （１）あなたの就業形態は次のうちどれですか。勤務先の呼称でお答えください。 1. 正規職員 2. 非正規職員	
	L	① - i	単一	「2. 非正規職員」に○をつけた方のみお答えください。】 ①雇用期間に定めはありますか。 1. 雇用期間の定めあり 2. 雇用期間の定めなし（定年までの雇用を含む）	
	L	① - ii	単一	②今後、正規職員を希望しますか。 1. はい 2. いいえ	
	L	② - i	記入	「1. 正規職員」に○をつけた方のみお答えください。】 （２）①あなたの１週間の労働時間（残業を除く）を数字でご記入ください。 約（ ）時間／週	
	L	② - ii	単一	②フルタイムでない方にお聞きします。あなたが希望とする１週間の労働時間（残業を除く）は、①に比べて次のうちどれですか。 1. 今より長く働きたい 2. 今の時間のまま 3. 今より短く働きたい	
	4	①	複数	介護に関する資格等についておうかがいします。 （１）あなたが現在持っている介護に関する資格等はどれですか。 1. 認定介護福祉士（注） 2. 介護福祉士 3. 実務者研修 4. 介護職員初任者研修 5. 介護職員基礎研修 6. ホームヘルパー１級 7. ホームヘルパー２級 8. 主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー） 9. 介護支援専門員（ケアマネジャー） 10. 認定看護師・専門看護師 11. 看護師・准看護師 12. PT・OT・ST 13. 社会福祉士 14. 精神保健福祉士 15. いずれも持っていない	
	L	②	単一	（２）今後取りたい資格はありますか。 1. ある 2. ない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
				(3) 今後取りたいと考えている介護に関する資格等はどれですか。 1. 認定介護福祉士 (注) 2. 介護福祉士 3. 実務者研修 4. 介護職員初任者研修 5. 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー) 6. 介護支援専門員 (ケアマネジャー) 7. 認定看護師・専門看護師 8. 看護師・准看護師 9. PT・OT・ST 10. 社会福祉士 11. 精神保健福祉士 12. いずれも持っていない	
労働日・労働時間等について					
	5	①	記入	あなたが働く職場での通常の1週間（月曜日～日曜日まで）に働く日数及び時間数をおうかがいします。（シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間をご記入ください。） (1) 本調査票を渡された職場で、どのくらい働きましたか。 ① 1週間に働いた日数 () 日 ② 1週間に働いた時間数 () 時間 うち、1週間の残業時間数 () 時間	
		L ②	複数	(2) 本調査票を渡された職場以外で、収入を伴う仕事をしていますか。 1. していない 2. 介護サービスの仕事をしている 3. 介護サービス以外の仕事をしている	
	6	①	単一	本調査票を渡された職場での、深夜勤務についておうかがいします。 (1) 深夜勤務（夜10時～朝5時）はありますか。 1. ある 2. ない	
		L ②	記入	「1. ある」に○をつけた方のみお答えください。 (2) 1か月あたり平均して何回の深夜勤務がありますか。 1か月あたり () 回	
		L ③	単一	(3) 仮眠や休憩はとれますか。 1. 十分とれる 2. ある程度とれる 3. とれない	
		L ④	記入	(4) 深夜勤務時には、何人の職員で、何人の入居者をみていますか。 職員 () 人で、入居者 () 人	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
賃金等について					
	7		単一記入	あなたの賃金は、どのように決められていますか。賃金の支払形態（1つに○）及びその支払形態に該当する金額をご記入ください。ただし、「3.月給」、「4.その他」に○をつけた方は金額の記入は不要です。 1. 時間給 1時間あたり（ ）円 2. 日給 1日あたり（ ）円 3. 月給 4. その他	
	8		記入	あなたの通常月の税込み月収はどのくらいですか。「1. 時間給」及び「2. 日給」の方もご記入ください。賞与、残業代、休日出勤手当を除き、通勤費等毎月決まって支給される各種手当を含む賃金額（税込み）です。 税込みで 平均（ ）円／月	
	9		単一	賞与の状況について、あてはまるものはどれですか。 1. 制度として賞与の仕組みがある 2. 経営状況によって支払われることもある 3. 賞与はない 4. わからない	
	10		複数	賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。 1. 基本給の引き上げ 2. 能力や仕事ぶりに応じた評価の実施 3. 勤務年数に応じた評価の実施 4. 資格手当の導入・引き上げ 5. 役職手当の導入・引き上げ 6. 早朝・夜間勤務手当の導入・引き上げ 7. 通勤手当の導入・引き上げ 8. 移動時間の労働時間への算入や移動手当の導入・引き上げ 9. 賞与（ボーナス）の導入・引き上げ 10. 連絡用の携帯電話の支給・通信費補助 11. その他（ ） 12. 賃金や手当等についての希望はない	
能力開発について					
	11	①	単一	今の職場での能力開発についておうかがいします。 （1）今の法人に採用された時、採用時研修を受けましたか。 1. 受けた 2. 受けない	
	L	①-i	単一	「1. 受けた」に○をつけた方のみお答えください。】 （1-1）採用時に安全衛生に関する研修を受けましたか。 1. 受けた 2. 受けない	
	L	②	単一	（2）採用後の一定期間、指導担当者（個別指導者、プリセプター、チューターなど）がいましたか。 1. いた 2. いなかった	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	L	③	単一	(3) 過去1年間に仕事上の能力の向上を考えて、上司や指導担当者、同僚はどの程度、指導やアドバイスをしてくれましたか。 1. よくしてくれた 2. まあしてくれた 3. あまりしてくれなかった 4. まったくしてくれなかった	
	L	④	単一	(4) 過去1年間で業務を離れ、研修や講習会に参加したことがありますか。また、受講回数をご記入ください。 1. 受けた → 1年に () 回 2. 受けない	
	L	⑤	単一	(5) 1年前と比べて仕事上の能力が高まりましたか。 1. 大幅に伸びた 2. やや伸びた 3. 変わらない	
	L	⑥	単一	(6) 今後、仕事上の能力・スキルを今以上に高めていきたいですか。 1. はい 2. いいえ 3. わからない	
	L	⑦		(7) 実務者研修以外の研修の受講状況についておうかがいします。 1. ある 2. ないが、今後受講してみたい 3. ない 今後も予定はない	
		L	単一	①認知症介護基礎研修	
		L		②認知症介護実践者研修	
		L		③認知症介護実践リーダー研修	
		L		④認知症介護指導者養成研修	
		L		⑤介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級程度）	
		L		⑥介護福祉士資格取得準備講習	
		L		⑦福祉用具講座（福祉用具の基礎知識）	
		L		⑧腰痛予防講座（初任者向け・中級者向け）	
		L		⑨介護支援専門員向け研修	
		L		⑩医療的ケア研修（たんの吸引、経管栄養）	
		L		⑪メンタルヘルス研修	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
仕事についての考え方					
	12	①	複数	(1) あなたが現在の仕事を選んだ理由は何ですか。 1. 働きがいのある仕事だと思ったから 2. 今後もニーズが高まる仕事だから 3. 人や社会の役に立ちたいから 4. 生きがい・社会参加のため 5. お年寄りが好きだから 6. 身近な人の介護の経験から 7. 資格・技能が活かせるから 8. 介護の知識や技能が身につくから 9. 給与等の収入が多いから 10. 自分や家族の都合のよい時間（日）に働けるから 11. 他によい仕事がないため 12. その他（ ） 13. 特に理由はない	
	L	②	単一	(2) いつ頃から介護の仕事に関心を持ち始めましたか。 1. 10代 2. 20代前半 3. 20代後半 4. 30代前半 5. 30代後半 6. 40代前半 7. 40代後半 8. 50代前半 9. 50代後半以降	
	13		複数	あなたの今の仕事や職場には、次のようなことがあてはまりますか。 1. 専門性が発揮できる 2. 自分が成長している実感がある 3. キャリアアップの機会がある 4. 利用者の援助・支援や生活改善につながる 5. 仕事が楽しい 6. 福祉に貢献できる 7. 生計を立てていく見込みがある 8. 法人（事業所）や上司から働きぶりが評価される 9. 業務改善の機会がある 10. 期待される役割が明確である 11. 目標にしたい先輩・同僚がいる 12. いずれもあてはまらない	
	14			現在の仕事の満足度についておうかがいします。 5. 満足 4. やや満足 3. 普通 2. やや不満足 1. 不満足	
	L			①仕事の内容・やりがい	
	L			②キャリアアップの機会	
	L			③賃金	
	L			④労働時間・休日等の労働条件	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	L		単一	⑤勤務体制	
	L			⑥人事評価・処遇のあり方	
	L			⑦職場の環境	
	L			⑧職場の人間関係、コミュニケーション	
	L			⑨雇用の安定性	
	L			⑩福利厚生	
	L			⑪教育訓練・能力開発のあり方	
	L			⑫職業生活全体	
	15		単一	あなたの勤務先に関してどのような希望がありますか。 1. 今の勤務先で働き続けたい 2. 介護関係の別の勤務先で働きたい 3. 介護以外の福祉関係の別の勤務先で働きたい 4. 医療関係の別の勤務先で働きたい 5. 介護・医療・福祉関係以外の別の勤務先で働きたい 6. わからない 7. 働きたくない	
	16		複数	あなたの職場の特徴は次のどれにあてはまりますか。 1. 男女の区別なく昇進・昇格できる雰囲気がある 2. 仕事と育児・介護との両立を支援する制度を活用できる雰囲気がある 3. 従業員の個人的な生活時間の確保に配慮する雰囲気がある 4. 残業や休日出勤が少ない 5. 女性の先輩や管理職が多くいる 6. 仕事と子育てを両立しながら働き続ける女性が多くいる 7. いずれもあてはまらない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
働く上での悩み、不安、不満等について					
	17	①	複数	現在、あなたが抱えている働く上での悩み、不安、不満等についておうかがいします。 (1) あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。 1. 雇用が不安定である 2. 正規職員になれない 3. 人手が足りない 4. 仕事内容のわりに賃金が低い 5. 労働時間が不規則である 6. 労働時間が長い 7. 不払い残業がある・多い 8. 休憩が取りにくい 9. 有給休暇が取りにくい 10. 夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある 11. 職務として行う医的な行為に不安がある 12. 身体的負担が大きい（腰痛や体力に不安がある） 13. 精神的にきつい 14. 健康面（感染症、怪我）の不安がある 15. 業務に対する社会的評価が低い 16. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある 17. 仕事上の怪我などへの補償がない 18. その他（ ） 19. 労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等を感じていない	
	L	②	複数	(2) あなたが職場での人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。 1. 経営層の介護の基本方針、理念が不明確である 2. 経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である 3. 上司や同僚との仕事上の意思疎通がうまくいかない 4. 上司や同僚の介護能力が低い 5. 自分と合わない上司や同僚がいる 6. 部下の指導が難しい 7. ケアの方法等について意見交換が不十分である 8. 悩みの相談相手がいない、相談窓口がない 9. その他（ ） 10. 職場での人間関係について特に悩み、不安、不満等を感じていない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
				(3) あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。 1. 利用者に適切なケアができているか不安がある 2. 利用者は何をやってももらっても当然と思っている 3. 利用者の行動が理解できずに対処方法がわからない 4. 利用者と家族の希望が一致しない 5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない 6. 禁じられている医行為を求められる 7. (医行為以外で) 定められたサービス以外の仕事を要求される 8. 利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない 9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない 10. 介護事故(転倒、誤嚥(ごえん)その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある 11. その他() 12. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等は感じていない	
	18			あなたの職場では、①次に掲げる取組が行われていますか。また、②その取組は働く上での悩み、不安、不満等を解消する上で、あなたに役立っていますか。 ①行われているもの ②役立っているもの	
	L			介護能力の向上に向けた研修	
	L			介護に関する事例検討会の開催	
	L			介護能力に見合った仕事への配置	
	L			介護能力を適切に評価する仕組み	
	L			能力や資格取得に応じて賃金が上がる仕組み	
	L			キャリアアップの仕組みの整備	
	L			働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	
	L			勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	
	L			実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	
	L			事業所の相談援助体制の設定	
	L			採用時における賃金・勤務時間の説明	
	L			定期的な健康診断の実施	
	L			福祉機器やロボットの導入	
	L			事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	
	L			その他()	
	19		単一	あなたが今働いている事業所には、何か悩みがある場合、上司以外に相談できる担当者や「相談窓口」がありますか。 1. ある 2. ない 3. わからない	
	20		単一	あなたが今働いている事業所には、「雇用管理責任者」がいますか。 1. いる 2. いない 3. わからない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	21	①	単一	外国人労働者についておうかがいします。 （１）あなたが働いている事業所には、介護の仕事をしている外国人労働者がいますか。 1. 一緒に働いている 2. （事業所にいるが）一緒に働いていない 3. いない 4. わからない	
	L	②	複数	（２）すべての方におうかがいします。外国人労働者と一緒に働くことをどう思いますか。現在一緒に働いていない場合は、想像（イメージ）でご回答ください。 1. 業務の見直しができる 2. 職場に活気が出る（活気が出ると思う） 3. 利用者が喜んでいる（喜ぶと思う） 4. 業務が軽減される 5. 労働力の確保ができる 6. コミュニケーションが取りにくい 7. 利用者等との意思疎通において不安がある 8. できる仕事に限りがある（介護記録、電話等） 9. 事業所のルールが理解できているか不安 10. 生活、習慣等の違いに戸惑いがある 11. その他（ ） 12. 特に気になることはない	
	22	①	単一	あなたの業務上の事故、ヒヤリ・ハット等についておうかがいします。 （１）過去１年間にあなた自身が被った業務上の事故、怪我等はありますか。 1. あった 2. なかった	
	L	②	単一	（２）あなたは、過去１年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験がありますか。 1. あった 2. なかった	
	23		複数	あなたは、過去１年間に仕事中に利用者やその家族から以下のようなことを経験しましたか。 1. セクハラ（性的嫌がらせ） 2. 暴力 3. 暴言（直接的な言葉の暴力） 4. 介護保険以外のサービスを求められた 5. その他（ ） 6. いずれも経験したことはない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
法人、事業所について					
	24		単一	あなたが働いている事業所の法人格（経営主体）はどれですか。 1. 算定した 2. 算定していない 3. 対象外の事業所である	
	25	①	単一	あなたが働いている事業所及び法人の従業員数についておうかがいします。 （1）事業所の従業員数は何人ですか。正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員（急な仕事のために臨時に雇用される人）は除きます。 1. 1人（あなたのみ） 2. 5人未満 3. 5人以上10人未満 4. 10人以上20人未満 5. 20人以上50人未満 6. 50人以上100人未満 7. 100人以上 8. わからない	
	L	②	単一	同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所がありますか。 1. ある 2. ない	
	L	② - i	複数	【1. あるに○をつけた方のみお答えください。】 （2-1）法人全体の従業員数は何人ですか。 1. 19人以下 2. 20人～49人 3. 50人～99人 4. 100人～299人 5. 300人～499人 6. 500人以上 7. わからない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	26		単一	あなたが今働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。 1. 居宅介護支援 [居宅サービス] 2. 訪問介護 3. 訪問入浴介護 4. 訪問看護 5. 訪問リハビリテーション 6. 居宅療養管理指導 7. 通所介護 8. 通所リハビリテーション 9. 短期入所生活介護 10. 短期入所療養介護 11. 特定施設入居者生活介護 12. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売 [地域密着型サービス] 13. 地域密着型通所介護 14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 15. 夜間対応型訪問介護 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 看護小規模多機能型居宅介護 19. 認知症対応型共同生活介護 20. 地域密着型特定施設入居者生活介護 21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 [施設サービス] 22. 介護老人福祉施設 23. 介護老人保健施設 24. 介護医療院（介護療養型医療施設） [その他] 25. 介護保険以外のサービス 26. その他（ ） 27. わからない	
あなた自身について					
	27		複数	現在の法人に就職した理由は次のどれですか。 1. やりたい職種・仕事内容だから 2. 働きがいのある仕事だと思ったから 3. 人や社会の役に立ちたいから 4. 資格・技能が活かせるから 5. 法人の方針や理念に共感したから 6. 経営が健全で将来的に安定しているから 7. 通勤が便利だから 8. 労働日、労働時間が希望と合っているから 9. 賃金等の水準が適当だから 10. 教育研修等が充実しているから 11. 福利厚生が充実しているから 12. 子育て支援が充実しているから 13. その他（ ） 14. 理由は特にない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	28		単一	現在の法人に就職したきっかけは何ですか。 1. ハローワーク 2. 川崎市福祉人材バンク (web含む) 3. 学校・養成施設等での進路指導 4. 求人・就職情報誌、求人情報サイト 5. 折込チラシ、新聞・雑誌の広告 6. 法人または施設・事業所のホームページ 7. 就職セミナー (就職説明会) 8. 友人・知人からの紹介 9. ボランティア、実習 10. ホームヘルパー等養成講座を通じて施設・事業所を知った 11. 施設・事業所からの就職の働きかけ 12. 民間の職業紹介 13. 行政広報誌 (市報、区報等) 14. その他 ()	
	29	①	単一	これまでのお仕事の実験についておうかがいします。 (1) 学校卒業後、現在の仕事に就く前に、収入を伴う仕事をしたことがありますか。 1. 学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことはない 2. 学校卒業後、現在の仕事に就く前に収入を伴う仕事をしたことがある	
	L	②	複数	「2.」に○をつけた方のみお答えください。】 (2) これまでの勤務先で経験した仕事内容はどれですか。 1. 介護関係の仕事 2. 介護以外の福祉関係の仕事 3. 医療関係の仕事 4. 介護・福祉・医療関係以外の仕事	
	L	③	単一	(3) その時の就業形態はどれですか。 1. 正規職員 2. 非正規職員 3. その他 ()	
	L	④	単一	(4) その事業所に何年勤めましたか。 1. 3～4か月以下 2. 半年程度□ 3. 1年程度 4. 2年程度 5. 3年程度 6. 4年程度 7. 5年以上	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
				(5) その仕事をやめた理由は何ですか。 1. 人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため 2. 他に良い仕事・職場があったため 3. 新しい資格を取ったから 4. 収入が少なかったため 5. 自分の将来の見込みが立たなかったため 6. 自分に向かない仕事だったため 7. 職場の人間関係に問題があったため 8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため 9. 家族の転職・転勤、または事業所の移転のため 10. 定年・雇用契約の満了のため 11. 病気・高齢のため 12. 結婚・出産・妊娠・育児のため 13. 家族の介護・看護のため 14. その他（ ）	
				国では、ロボットやセンサー、I C T（情報通信技術）の導入による介護現場における業務効率化のための検討を進めています。 このような、介護ロボット、センサー（見守り用など）、I C T（介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど）について、あなたが働いている事業所での導入の有無と、これらの導入に関してあなたの考えに近い番号に○をつけてください。 (1) 介護ロボットについて ①勤務先の事業所で介護ロボットを導入していますか。 1. 導入している 2. 導入していない ②仕事の業務効率化に有効と思いますか。 ③介護の質の向上に役立つと思いますか。 5. とてもそう思う 4. そう思う 3. どちらともいえない 2. そう思わない 1. まったくそう思わない	
				(2) センサー（見守り用など）について ①勤務先の事業所でセンサーを導入していますか 1. 導入している 2. 導入していない ②仕事の業務効率化に有効と思いますか。 ③介護の質の向上に役立つと思いますか。 5. とてもそう思う 4. そう思う 3. どちらともいえない 2. そう思わない 1. まったくそう思わない	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
				(3) ICT (介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど) について ①勤務先の事業所でICTを導入していますか。 1. 導入している 2. 導入していない ②仕事の業務効率化に有効と思いますか。 ③介護の質の向上に役立つと思いますか。 5. とてもそう思う 4. そう思う 3. どちらともいえない 2. そう思わない 1. まったくそう思わない	
	31	①	単一	あなた自身についておうかがいします。 (1) 性別 1. 男性 2. 女性	
		L ②	記入	(2) 年齢 () 歳	
				(3) 学歴等 ①専修・専門学校を除く最終学歴 1. 中学校 2. 高等学校 (介護福祉関係の学科) 3. 高等学校 (上記以外) 4. 高専、短大 (介護福祉関係の学科) 5. 高専、短大 (上記以外) 6. 大学・大学院 (介護福祉関係の学科) 7. 大学・大学院 (上記以外)	
		L ③ - ii	単一	②介護福祉関係の専修・専門学校を卒業しましたか。 1. はい 2. いいえ	
		L ④	単一	(4) 配偶関係 1. 既婚 2. 未婚 3. 離死別	
		L ⑤	単一	(5) あなたの家庭での主たる生計の維持者 (世帯で最も生活費を負担している方) は誰ですか。 1. 自分 (本人) 2. 自分 (本人) 以外 3. 生活費は折半等	

変更	項番	枝番	回答	質問	経年
	L	⑥-i	単一	(6) その他 ①あなたは現在、あなたと配偶者の両親や、配偶者の介護（注）をしていますか。 1. 現在、介護している 2. ここ数年のうちに、可能性がある 3. 当面ない	
	L	⑥-ii	単一	②すべての方におうかがいします。将来、介護に直面した場合、仕事を続けることができると思えますか。（現在介護をしている方は、今後も両立できると思えますか。） 1. 続けることができると思う 2. 続けられないと思う 3. わからない	
	L	⑥-iii	複数	③すべての方におうかがいします。あなたの勤務先について、次のことがあてはまりますか。 1. 勤務先の介護休業制度を知っている 2. 勤務先の介護休暇制度を知っている 3. 突然の残業がほとんどない 4. 日頃から有休が取りやすい 5. 休んだ時に自分の仕事を代わりに担当できる人がいる 6. いずれもあてはまらない	
	L	⑥-iv	複数 3つまで	④市では介護人材の確保・定着に取り組んでいます。行政が行う福祉・介護の人材確保に向けた施策について、どのような支援が必要だと思えますか。 1. 介護職のイメージアップ 2. 小・中・高校や、生徒の保護者に向けた福祉・介護職の普及啓発 3. 一般の大学（福祉系ではない）に向けた福祉・介護職の普及啓発 4. 中高年齢層を対象とした就職支援 5. 福祉・介護職の職場の紹介 6. 無料職業紹介、就職相談会等による就職支援 7. 資格取得研修等の開催 8. 外国人介護職の就職支援 9. 資格はあるけれども働いていない方（潜在的有資格者）の掘り起こし 10. 職場環境の改善 11. 職員のメンタルヘルスケア 12. その他（ ） 13. 特にない	
	32		自由	介護人材の確保・定着にあたり、川崎市へのご意見（アイディア）、ご要望がございましたら、自由にご記入ください。	

川崎市介護保険運営協議会
地域密着型サービス等部会（第58-59回）報告

資料3

- 1 日時：第58回 令和4年3月24日（木）
第59回 令和4年5月19日（木）

2 議題

- （1）宮前区東有馬地区地域密着型サービス（令和6年度開設予定）設置運営法人募集について
- （2）（介護予防）認知症対応型共同生活介護に係る内定申請受付要項等について
- （3）令和4年度第1回地域密着型（介護予防）サービスの内定について
- （4）地域密着型（介護予防）サービス事業所の指定について
- （5）地域密着型（介護予防）サービス事業所の更新について
- （6）地域密着型（介護予防）サービス事業所の休止・廃止等について
- （7）川崎市内における地域密着型サービスの利用（3か月ルール）の運用について

3 議題の詳細について

- （1）宮前区東有馬地区地域密着型サービス（令和6年度開設予定）設置運営法人募集について
宮前区東有馬地区地域密着型サービス（令和6年度開設予定）設置運営法人の選定に向けて、募集条件等について審議を行いました。

- （2）（介護予防）認知症対応型共同生活介護に係る内定申請受付要項等について
「第8期川崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づく（介護予防）認知症対応型共同生活介護の内定申請の受付及び事業者の選定に向けて、受付要項及び選定基準について審議を行いました。

- （3）令和4年度第1回地域密着型（介護予防）サービスの内定について
介護保険サービス事業者から地域密着型サービスに係る内定申請がありましたので、申請状況等について説明しました。

＜申請状況と結果（令和4年7月1日までの開設分）＞

サービス種類	申請法人数	申請件数	内定
地域密着型通所介護	2 法人	2 事業所	2 事業所

- （4）地域密着型（介護予防）サービス事業所の指定について
令和4年3月から令和4年5月にかけて新たに指定を行った事業所について報告しました。
- （5）地域密着型（介護予防）サービス事業所の更新について
令和4年3月から令和4年5月にかけて指定更新を行った事業所及び令和4年6月から令和4年8月にかけて指定更新を行う予定の事業所について報告しました。
- （6）地域密着型（介護予防）サービス事業所の廃止・休止等について
令和4年2月から令和4年4月にかけて廃止の届出があった事業所について報告しました。
- （7）川崎市内における地域密着型サービスの利用（3か月ルール）の運用について
3か月ルールの運用について、「川崎市指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の市町村の同意に係る手続等に関する要綱の一部を改正する要綱」の改正に向けて審議を行いました。

【改正後の要件（下線部が今回の改正での追加箇所）】

認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護（以下、「認知症対応型共同生活介護等」という。）については、利用開始日において、川崎市内に住民登録後、居住し始めてから3か月以上経過する者が利用することとする

ただし、川崎市内に住民登録後、3か月以上居住している利用希望者の親族（3親等以内）があり、当該親族から継続的な支援が見込まれる場合は転入後の経過期間にかかわらず、認知症対応型共同生活介護等を利用できるものとする